EPSON
EXCEED YOUR VISION

LP-M5000シリーズ 取扱説明書 セットアップ編

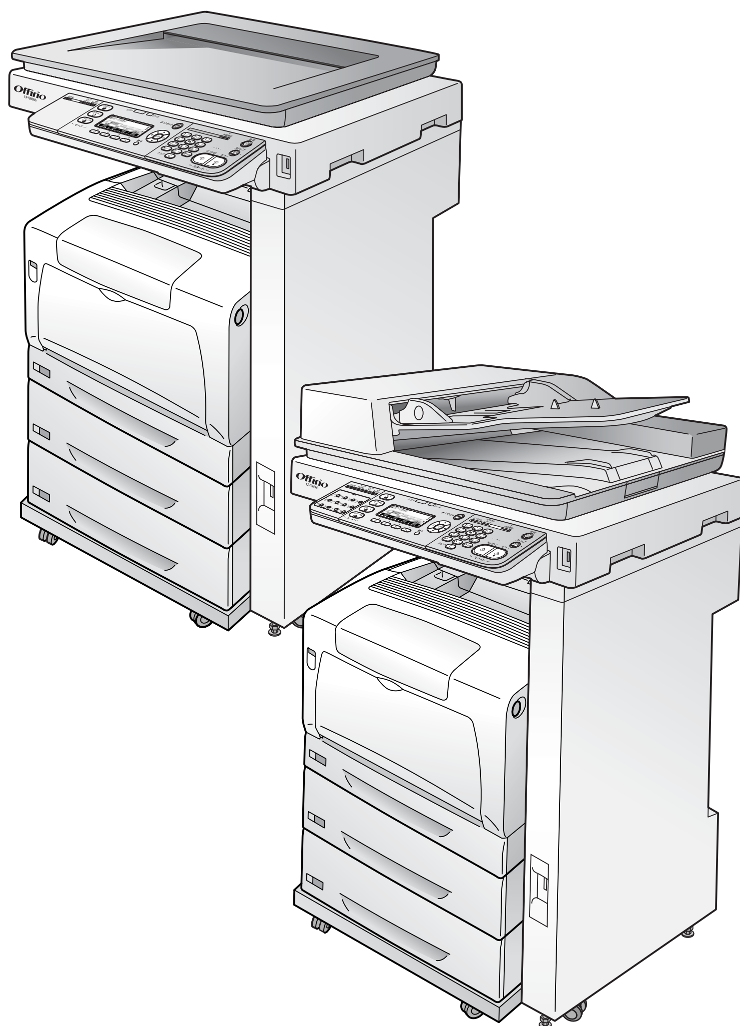
- 本書は、LP-M5000 シリーズの取扱説明書です。本製品を使用可能な状態にするための準備作業と使い方の概要を説明しています。
- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。

製品をお使いいただく前に 2
本製品を安全にお使いいただくためのご注意を記載しています。

セットアップ 9
本製品を使用可能にするための準備作業を説明しています。

コンピュータの接続と設定 44
本製品をコンピュータと接続して使用する手順を説明しています。

困ったときは 57
セットアップがうまくできないときの対処方法を記載しています。



マークの意味

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品本体が損傷したり、製品本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.5.x の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 Operating System日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 Operating System日本語版
本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 2000」「Windows Server 2003」「Windows XP」「Windows Vista」「Windows Server 2008」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5.x
本書では、上記各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

モデル名の表記とイラスト

- 本書では、本製品の製品名を下記のように表記しています。
  LP-M5000　：標準モデル
  LP-M5000A　：ADF モデル
  LP-M5000F　：ファクスモデル
- 本書では、LP-M5000A のイラストを使用して各種手順を説明しています。

商標

EPSON ESC/Page、ESC/P、トラブル解決アシスタントはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON Scan、EPSON ステータスモニタはセイコーエプソン株式会社の商標です。
EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
Mac OS、Bonjour、ColorSync および TureType は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

もくじ

製品をお使いいただく前に 2
安全上のご注意 ... 2
記号の意味 2
設置上のご注意 3
取り扱い上のご注意 4
電気に関するご注意 6
消耗品に関するご注意 7
本製品の不具合に起因する付随的損害について 8
動作確認とバックアップのお勧め 8
メモリカードを譲渡 / 廃棄するときは 8
本製品の譲渡 / 廃棄 8

セットアップ 9
本製品の持ち方 ... 9
セットアップの流れ ... 10
同梱物の確認 ... 11
保護材の取り外し ... 13
プリンタ部 13
スキャナユニット 14
コントローラボックス 14
オプションの取り付け ... 15
プリンタ台 15
ケーブルフックの使い方 17
増設カセットユニット 18
増設メモリ 21
インターフェイスカード 23
プリンタドライバでオプション設定 23
設置 ... 24
設置場所 24
設置スペース 25
本製品の設置 26
ケーブル類の取り付け ... 28
ケーブル類 28
電源コード 31
パネルの設定 ... 34
パネル角度調整 34
日付時刻設定 34
消耗品の取り付け ... 35
ファクス機能の初期設定（ファクスモデル）... 38
電話回線の接続 38
回線の設定 39
自局情報の設定 40
動作確認 ... 40
用紙のセット 40
ステータスシートの印刷 41
ステータスシートのコピー 42

コンピュータの接続と設定.................................. 44
ローカル（直接）接続 ... 44
ネットワーク（LAN）接続 ... 49

困ったときは.. 57
電源が入らない ... 57
正常に起動しない ... 57
屋内配線のブレーカが動作してしまう ... 57
エラーが表示される ... 58
ドライバがインストールできない（USB 接続）... 58
ネットワークの設定ができない ... 58
設定する IP アドレスがわからない 58
どうしても解決しないときは ... 59

製品をお使いいただく前に

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。本製品の取扱説明書の内容に反した取り扱いは、故障や事故の原因になります。本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

してはいけない行為（禁止行為）を示しています。	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
分解禁止を示しています。	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。	アース接続して使用することを示しています。
製品が水に濡れることの禁止を示しています。	高温による傷害の可能性を示しています。
指が挟まれることによって起こる傷害の可能性を示しています。	

設置上のご注意

⚠ 警告
 **本製品の通風口をふさがないでください。** 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。 布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。 また、取扱説明書で指示された設置スペースを確保してください。 ☞ 本書 25 ページ「設置スペース」

⚠ 注意	
 **不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。** 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。	 **油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。** 感電・火災のおそれがあります。
 **本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。** 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。	 **本製品は重いので、1 人で運ばないでください。** 開梱や移動の際は 2 人以上で運んでください。 本製品の質量は以下を参照してください。 ☞『取扱説明書 操作編』（冊子）「仕様」
 **本製品を持ち上げる際は、取扱説明書で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。** 他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。 本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。 ☞ 本書 9 ページ「本製品の持ち方」	 **本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。** 転倒などによる事故のおそれがあります。
 **本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。** 作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。	 **専用ラック、増設カセットユニット、専用プリンタ台は必ず設置可能な組み合わせで使用してください。** 転倒などによる事故のおそれがあります。
 **本製品の組み立て作業（セットアップ）は、梱包材を作業場所の外に片付けてから行ってください。** 滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。	

取り扱い上のご注意

⚠警告	
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	**異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着ユニットの異常加熱・高圧部での感電など事故のおそれがあります。	**お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。**
本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。	**各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。** 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。	**開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。** 感電・火災のおそれがあります。
操作パネルのディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。 万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、付着物をふき取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。 • 目に入ったときは、きれいな水で最低15分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。 • 飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。	

⚠注意



本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。



各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
火災やけがのおそれがあります。
取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。



本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。



電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。



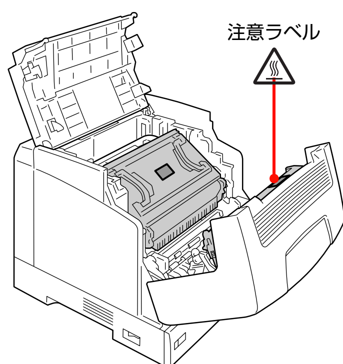
詰まった用紙を取り除く際は、用紙や用紙カセットを無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。
急に用紙や用紙カセットが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。

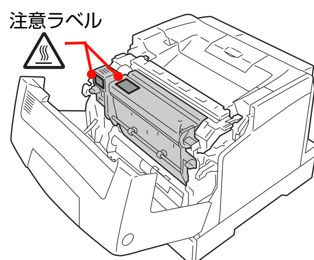


本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
トナーが漏れるおそれがあります。



使用中にプリンタ部のカバー A を開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。







下記のような条件を避けて使用してください。
本製品の排気には、人体に影響を与えるような物性は含まれておりませんが、お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じることがあります。

- 製品の環境条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働



紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着ユニットが加熱し、発煙・発火による火災のおそれがあります。

漏電保護回路について

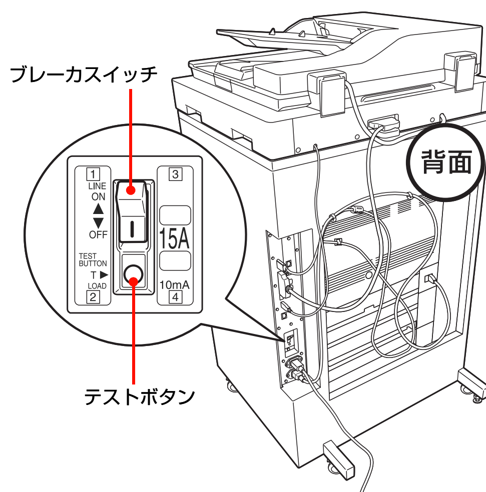
本製品の背面には漏電保護回路が付いています。本製品に漏電が起こったときに、電気回路を自動的に遮断して漏電や火災を防ぐためのものです。この機能を使用するにはアース線を取り付けていないと正常に動作しませんので、必ず電源プラグから出ているアース線を取り付けてください。

1ヶ月に1度は漏電保護回路が正常に動作するか確認してください。確認方法は以下の通りです。

① 本製品の電源を切ります。
電源コードはコンセントに接続した状態にしておいてください。

② 先の細い棒などで、テストボタンを押します。
ブレーカスイッチが［OFF］の状態になれば正常です。

③ 正常に動作したら、ブレーカスイッチを［ON］に戻します。
テストボタンが解除されます。



異常などがあるときは、お買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

☞ 本書裏表紙

電気に関するご注意

⚠警告	
AC100V以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。	**電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。
電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。	**付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。
破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電のおそれがあります。
電源コードのたこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。	**電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。** 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。
電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。	**本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

⚠警告



漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。
アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電･火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事（第３種）を行っている接地端子

アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。



次のような場所にアース線を接続しないでください。
- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしません）

⚠注意



長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

消耗品に関するご注意

⚠警告



消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット）を、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。



こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。
こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などでふき取ってください。

⚠注意



消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット）は、子供の手の届かない場所に保管してください。
取り扱いを誤ってけがをしたり、トナーが漏れるおそれがあります。



印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。



こぼれたトナーを吸引したり、皮膚に触れないようにしてください。
トナーは人体に無害ですが、処理時にはマスクや手袋を着用してください。



消耗品（トナーカートリッジ、感光体ユニット）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。
トナーがこぼれて、プリンタの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。



トナーが手や服などに付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは、以下の処置をしてください。
- 皮膚に付着したときは、水や石けんでよく洗い流してください。
- 衣服に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。
- 目に入ったときは、水でよく洗い流してください。
- 口に入ったときは、すぐに吐き出してください。吸引してしまったときは、その環境から離れ、多量の水でよくうがいをしてください。異常がある場合は、速やかに医師に相談してください。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピュータ、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、USB フラッシュメモリ内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

メモリカードを譲渡 / 廃棄するときは

メモリカード（USB フラッシュメモリを含む）を譲渡 / 廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、メモリカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。パソコン上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、メモリカードを物理的に破壊することもお勧めします。

本製品の譲渡 / 廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、保存した情報（電話番号、宛先名称など）を消去してください。

消去方法は以下を参照してください。

☞『取扱説明書 操作編』（冊子）「本製品のリセット」

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

セットアップ

本製品の持ち方

作業時には以下の点に注意してください。

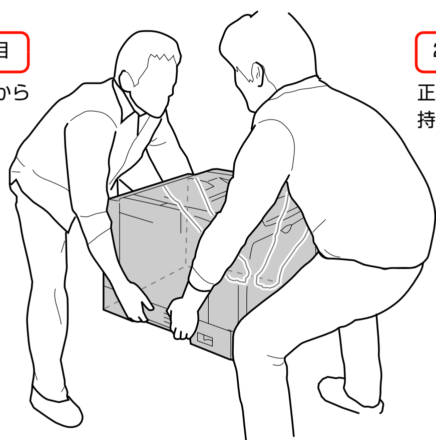
⚠注意

- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
  開梱や移動の際は 2 人以上で運んでください。
  本製品の質量は以下を参照してください。
  ☞『取扱説明書 操作編』（冊子）「仕様」
- 本製品を持ち上げる際は、取扱説明書で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
  本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
  転倒などによる事故のおそれがあります。
- 本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
  作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。
- 本製品の組み立て作業（セットアップ）は、梱包材を作業場所の外に片付けてから行ってください。
  滑ったり、つまずいたりして、けがをするおそれがあります。

プリンタ部

必ず 2 人で持ち上げてください。図のように取っ手に手を掛けて運んでください。

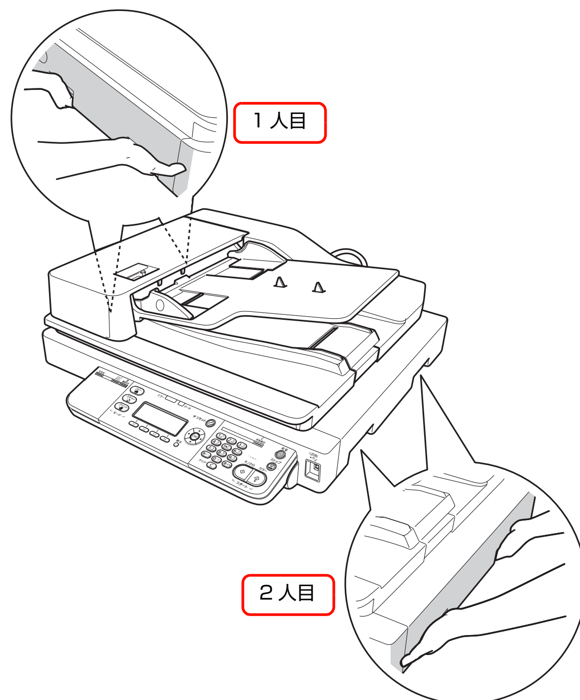
1 人目
背面側から持つ



2 人目
正面側から持つ

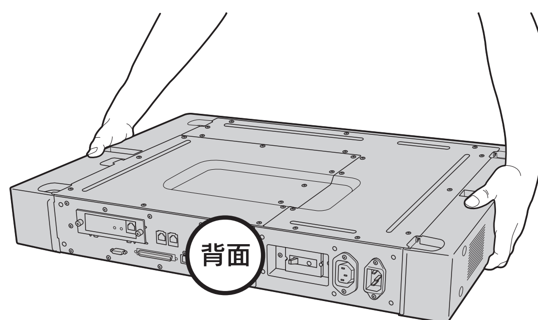
スキャナユニット

必ず 2 人で持ち上げてください。図のように取っ手に手を掛けて運んでください。



コントローラボックス

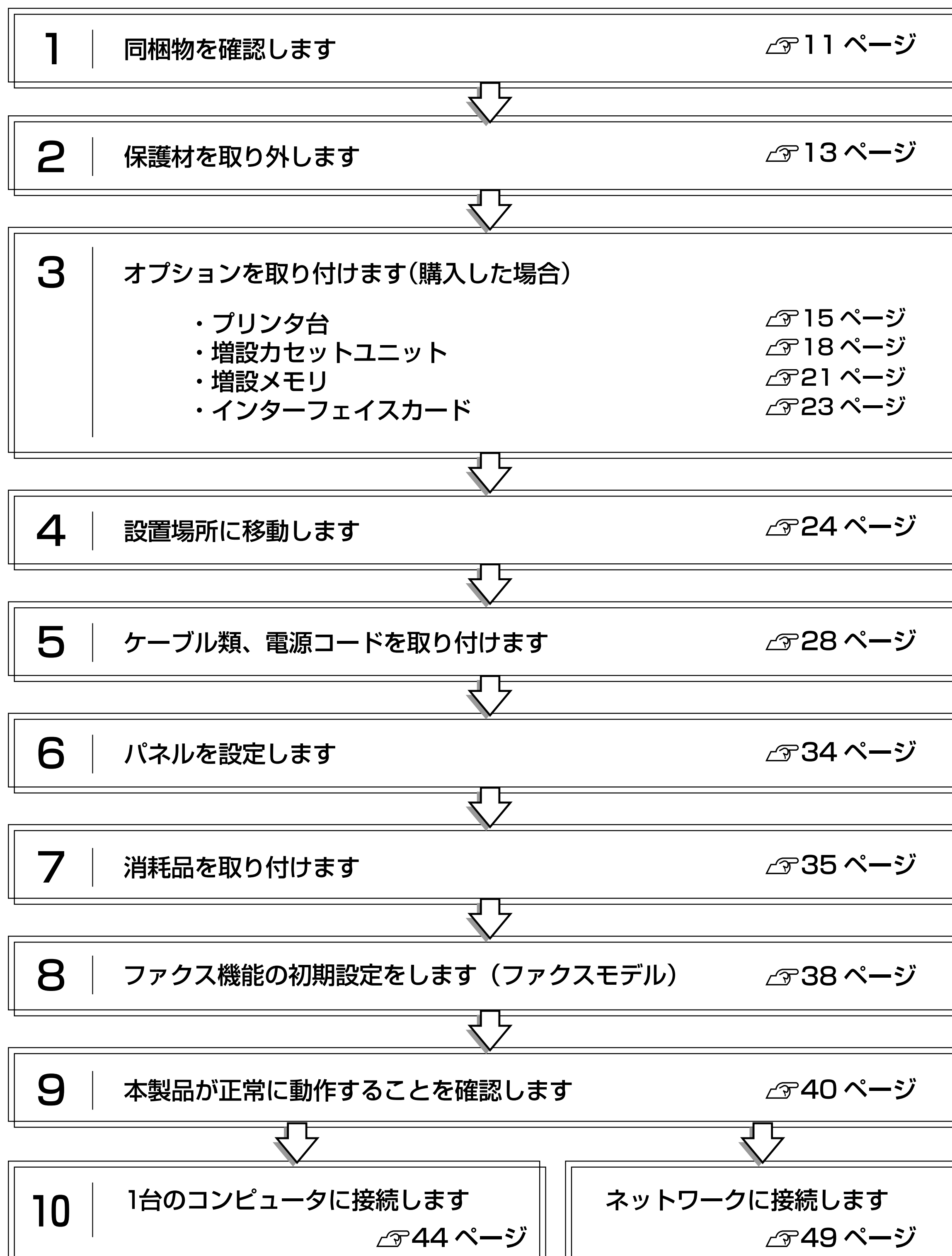
図のように手を掛けて運んでください。



以上で終了です。

セットアップの流れ

本製品を使用可能な状態にするまでの手順を掲載しています。本書の手順に従ってセットアップしてください。本製品の使用にあたっては、本書 2 ページに掲載されている「安全上のご注意」を必ずお読みください。

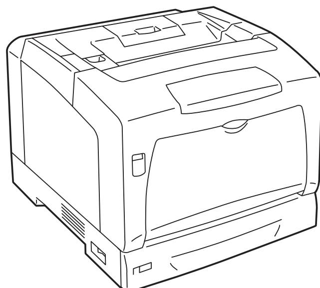


同梱物の確認

プリンタ部、スキャナユニット（コントローラボックス同梱）、付属品が梱包されているスタータキットの 3 箱で構成されています。次のものがそろっていること、それぞれに損傷がないことを確認してください。万一足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

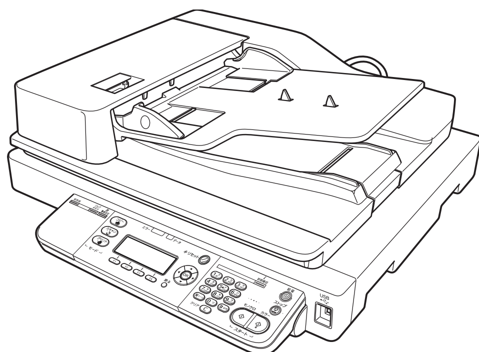
プリンタ部

□プリンタ本体

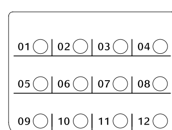


スキャナユニット

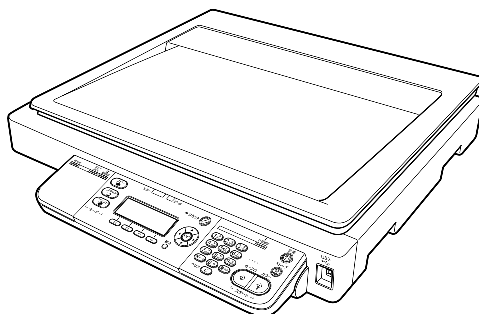
□スキャナ（ファクスモデル /ADF モデル）



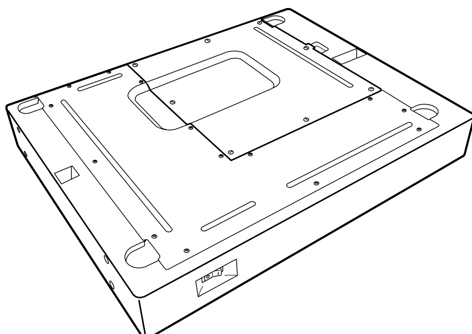
□予備用ワンタッチキーシート（2 枚　ファクスモデルのみ）



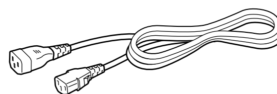
□スキャナ（標準モデル）



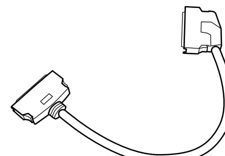
□コントローラボックス



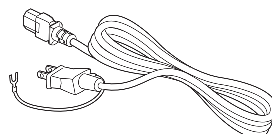
□専用プリンタ電源コード



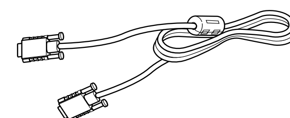
□専用スキャナケーブル



□電源コード



□専用プリンタケーブル

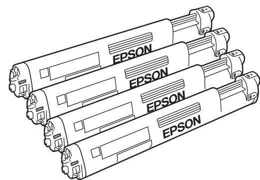


次ページへ続きます。

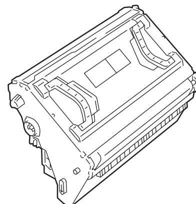
スタータキット

□トナーカートリッジ（4 本）

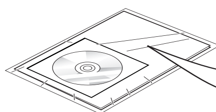
ブラック（K）、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）



□感光体ユニット



□ドキュメントセット



取扱説明書（2 冊）	• 取扱説明書 セットアップ編（本書） • 取扱説明書 操作編
ソフトウェアCD-ROM（1 枚）	• 以下のものが収録されています。 各種ソフトウェア / フォント（バーコード、TrueType） 取扱説明書 ソフトウェア編（電子マニュアル） 取扱説明書 ネットワーク編（電子マニュアル）など

＊このほかにも各種ご案内や試供品などが同梱されている場合があります。

取扱説明書のご紹介

取扱説明書 セットアップ編（本書）	開梱してから本製品を使えるようにするまでの手順、セットアップがうまくできないときの対処法を掲載しています。
取扱説明書 操作編（別冊）	本製品の操作パネルからコピー、ファクス、スキャンする方法や、メンテナンス、トラブル対処法などを掲載しています。
取扱説明書 ソフトウェア編（電子マニュアル）	ソフトウェアを使用して、印刷、スキャンする方法を掲載しています。プリンタドライバなどのソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。
取扱説明書 ネットワーク編（電子マニュアル）	ネットワークソフトウェアの使用方法などを掲載しています。プリンタドライバなどのソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。

保護材の取り外し

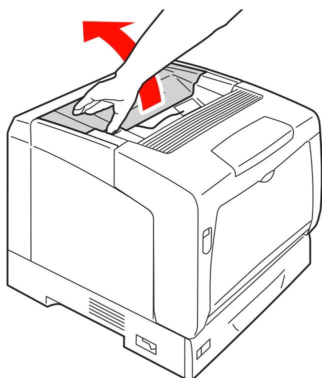
本製品を設置する前に、プリンタ部、スキャナユニット、コントローラボックスそれぞれの保護材を取り外してください。なお、保護材の形状や個数、貼付場所などは予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

> **!重要**
> テープや保護材を外さないまま電源を入れると故障の原因となります。

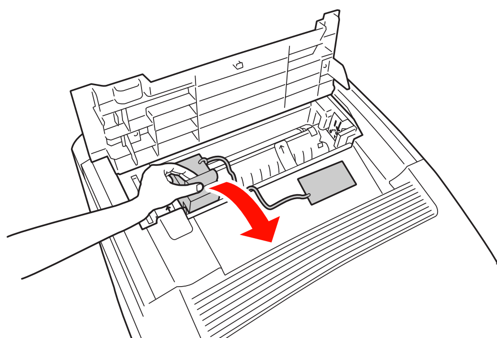
プリンタ部

1 プリンタ本体に貼られているテープをすべてはがします。

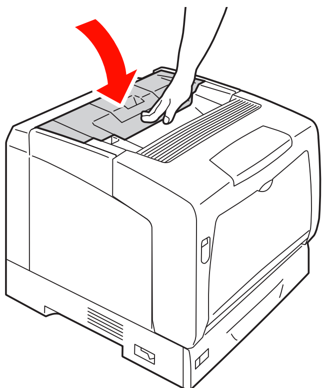
2 カバー D を開けます。



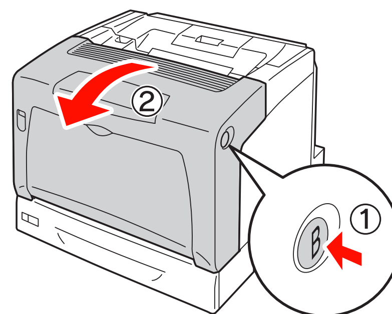
3 保護材を取り外します。



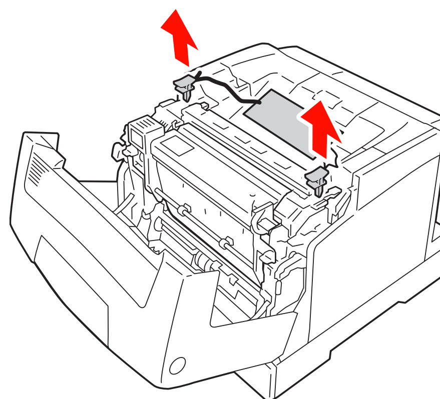
4 カバー D を閉じます。



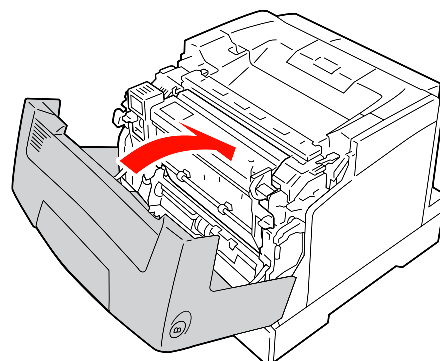
5 B ボタンを押してカバー A を開けます。



6 ひもを上に引っ張り、保護材を取り外します。



7 カバー A を閉じます。

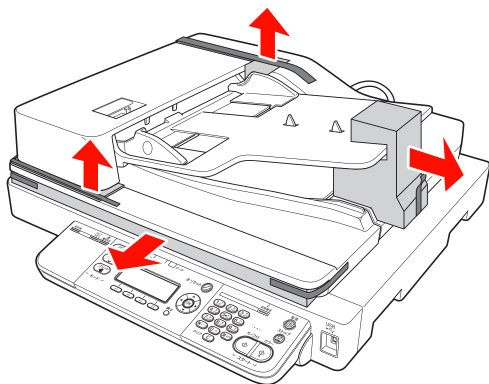


以上で終了です。

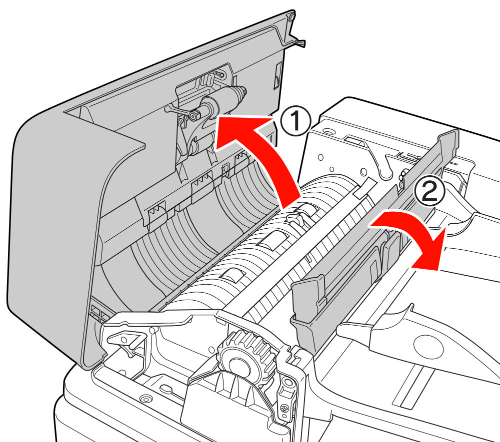
スキャナユニット

1 **スキャナに貼ってあるテープや保護材をすべて取り外します。**

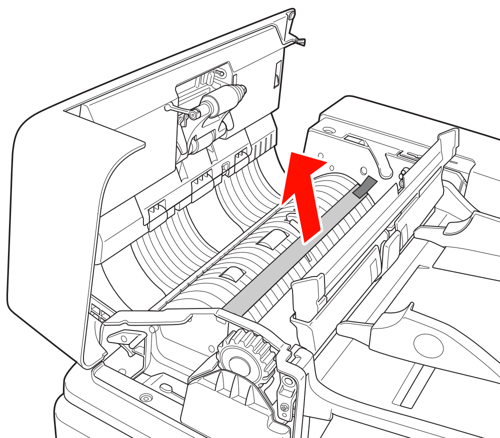
標準モデルに保護材はありません。テープをはがしたら手順 4 へ進みます。



2 **ファクスモデル /ADF モデルの場合は、ADF（オートドキュメントフィーダ）カバーと内部の開閉カバーを開けます。**



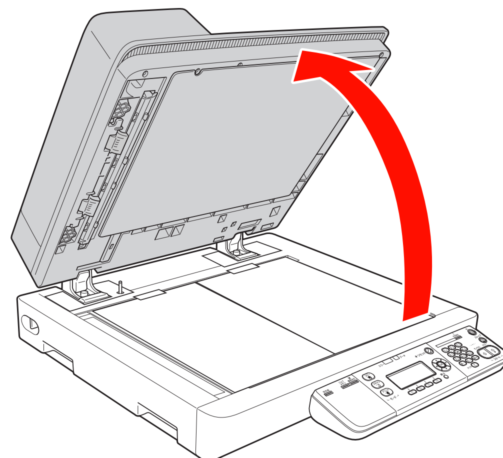
3 **内部のテープや保護材をすべて取り外します。**



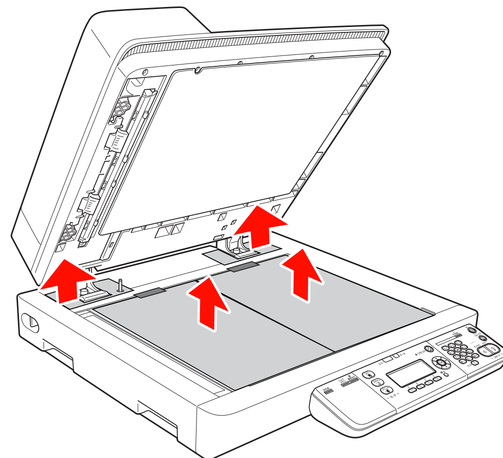
!重要

ADF 内部にある透明シートには触れないでください。コピー品質の悪化や紙詰まりの原因になります。

4 **原稿カバーを開けます。**



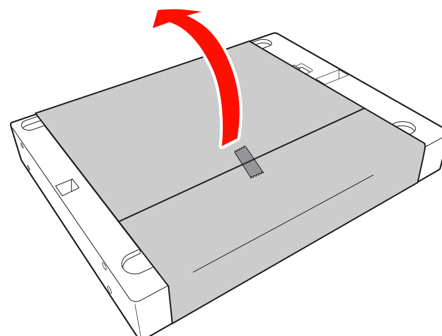
5 **内部の保護材を取り外します。**



以上で終了です。

コントローラボックス

コントローラボックスに貼ってある保護材を取り外します。



以上で終了です。

続いてプリンタ部とコントローラボックスにオプションを取り付けます。

オプションを取り付けない場合は、本製品を設置場所に移動します。

☞ 本書 24 ページ「設置」

オプションの取り付け

オプションは、最初にまとめて取り付けてください。プラスドライバとコインを使用しますので、あらかじめ用意してください。

オプションに損傷のないことを確認してください。万一足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

すでに本製品を使用中でオプションを追加する場合は、取り付け後、プリンタドライバでオプションの設定をしてください。
☞ 本書23ページ「プリンタドライバでオプション設定」

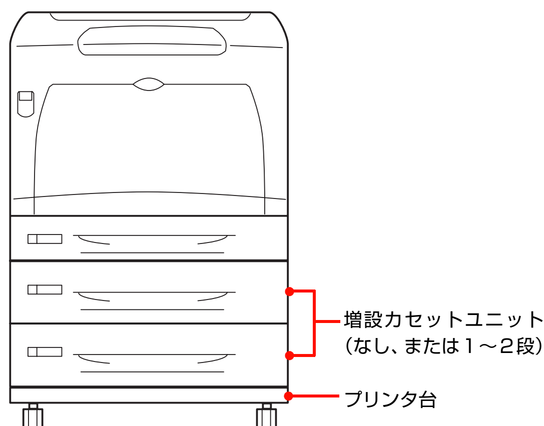
オプションを取り付けない場合は、以下のページに進んでください。
☞ 本書 24 ページ「設置」

> ⚠警 告
> 取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
> 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着ユニットの異常加熱・高圧部での感電など事故のおそれがあります。

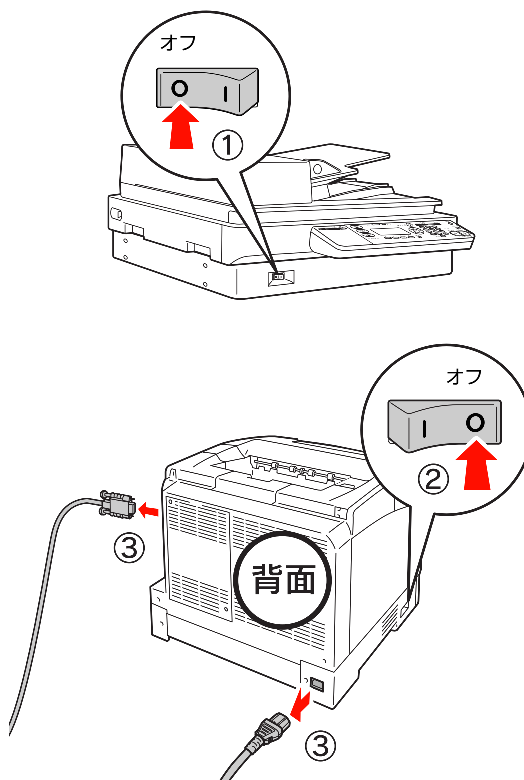
> ⚠注 意
> - 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
>   無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
> - 本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
>   開梱や移動の際は 2 人で運んでください。
>   本製品の質量は以下を参照してください。
>   ☞ 『取扱説明書 操作編』（冊子）「仕様」
> - 本製品を持ち上げる際は、取扱説明書で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
>   他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
>   本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
>   ☞ 本書 9 ページ「本製品の持ち方」
> - 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
>   転倒などによる事故のおそれがあります。

プリンタ台

プリンタ台を取り付ける手順を説明します。プリンタ台は、増設カセットユニットまたはプリンタ本体に直接取り付けることができます。ここでは、増設カセットユニットを例に説明します。プリンタ本体も同様の手順で取り付けできます。

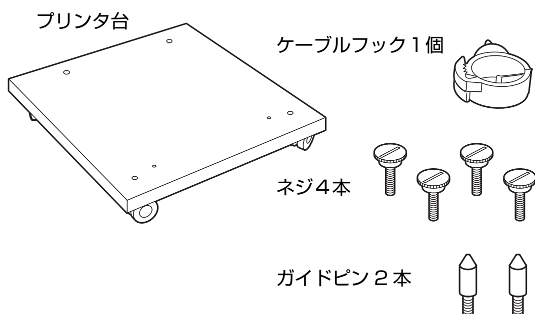


1 本製品の電源が入っているときは、主電源とプリンタの電源を切り、専用プリンタケーブルと専用プリンタ電源コードをプリンタ部から抜きます。



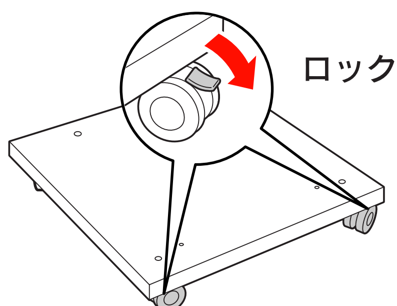
2 同梱物を確認します。

同梱されているものがすべてそろっていることを確認してください。
専用ラックの場合は、専用ラックに同梱のシートに記載してある同梱物が、すべてそろっていることを確認してください。

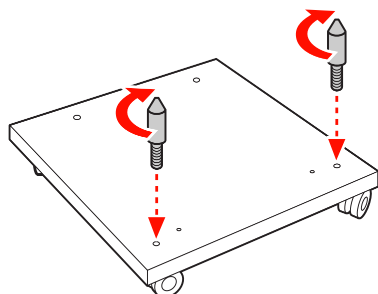


> ⚠注意
> キャスターを固定して動かないようにしてから作業をしてください。
> 作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

3 プリンタ台を平らな場所に置き、前側のキャスター２箇所をロックします。

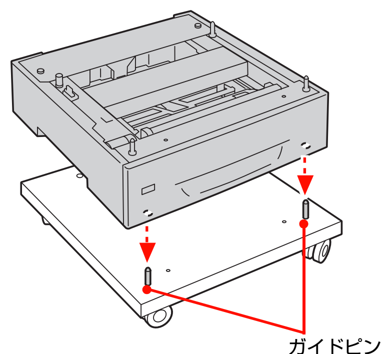


4 穴に合わせ、ガイドピンを２箇所取り付けます。

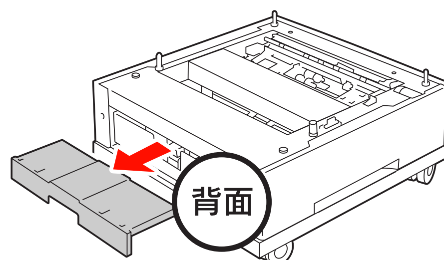


5 ガイドピンがかみ合うようにして増設カセットユニットをプリンタ台の上に載せます。

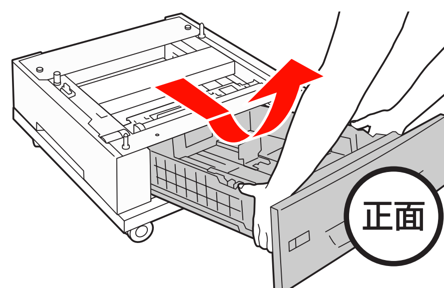
増設カセットユニットの上にプリンタ本体を載せる作業は、プリンタ台の取り付けがすべて終了してから行ってください。



6 増設カセットユニットの背面から、カバーを取り外します。

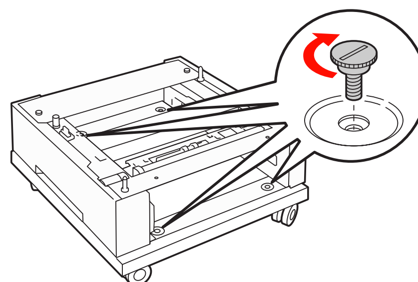


7 用紙カセットをいっぱいに引き出してから、手前側を少し持ち上げて取り外します。

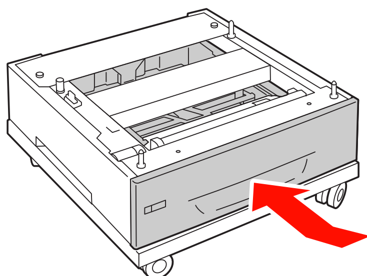


8 増設カセットユニットの内側からネジ（４本）で固定します。

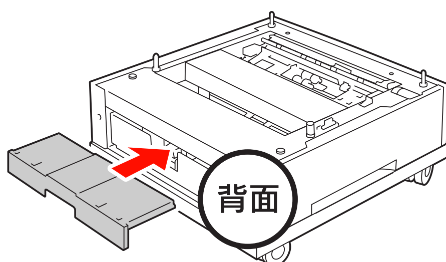
コインなどを使用してネジをしっかり締めてください。



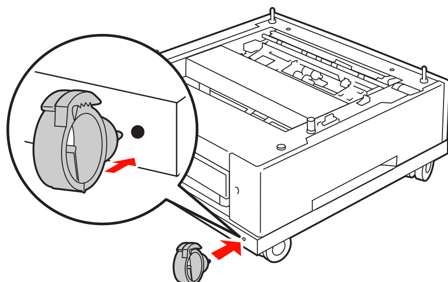
9 **用紙カセットを増設カセットユニットに戻します。**



10 **増設カセットユニットの背面に、6 で外したカバーを取り付けます。**



11 **ケーブルフックをプリンタ台に取り付けます。**



!重要

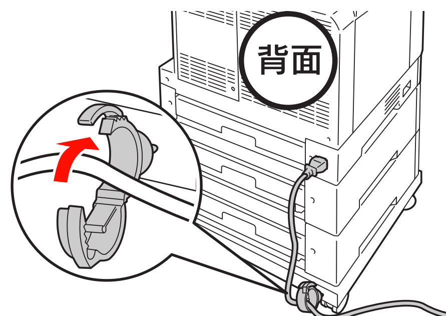
専用ラックに同梱のプリンタ台は、この位置にケーブルフックを取り付けないでください。専用ラック背面にケーブルフック 2 個を取り付けます。

以上で終了です。

ケーブルフックの使い方

専用プリンタ電源コードがキャスターに巻き付いたり抜けたりするのを防止するために使用します。

専用プリンタ電源コードを電源コネクタに接続した後、ケーブルフックにコードを通してください。



参考

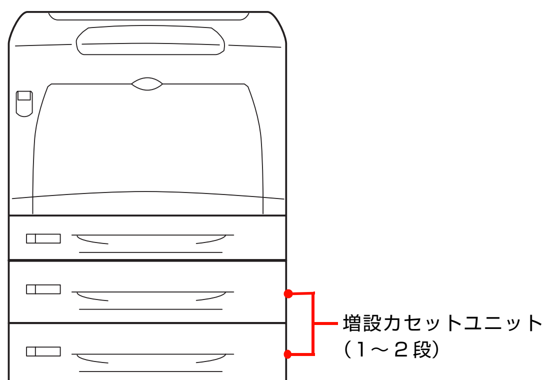
専用ラック使用時は、ケーブルフックの取り付け位置や、通すケーブル類が異なります。詳細は以下を参照してください。
☞ 本書 28 ページ「ケーブル類の取り付け」

プリンタ台に増設カセットユニットを取り付けた場合は、続いて２段目の増設カセットユニットまたはプリンタ本体を取り付けます。
☞ 本書 18 ページ「増設カセットユニット」
他のオプションを取り付けないときは、本製品を設置場所に移動します。
☞ 本書 24 ページ「設置」

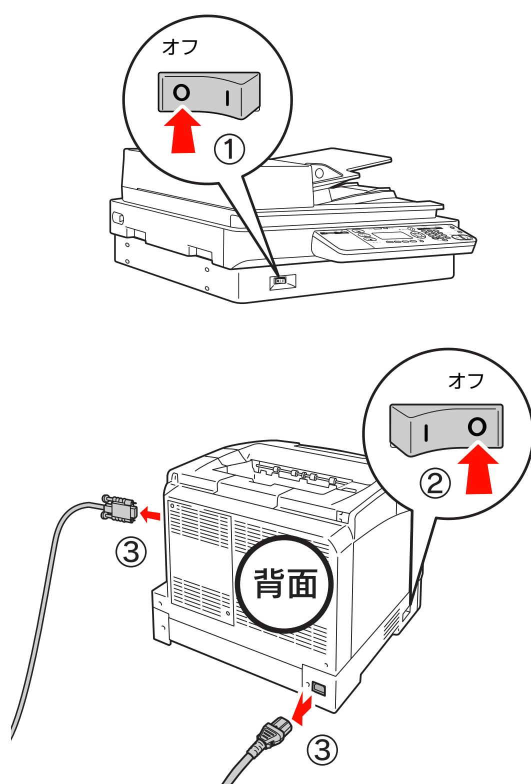
増設カセットユニット

増設カセットユニットを取り付ける手順を説明します。

> ⚠注意
> 本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
> 作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

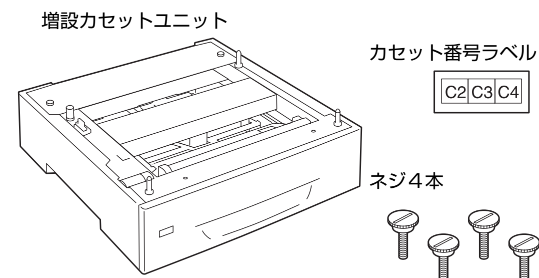


1 **本製品の電源が入っているときは、主電源とプリンタの電源を切り、専用プリンタケーブルと専用プリンタ電源コードをプリンタ部から抜きます。**



2 **同梱物を確認します。**

同梱されているものがすべてそろっていることを確認してください。

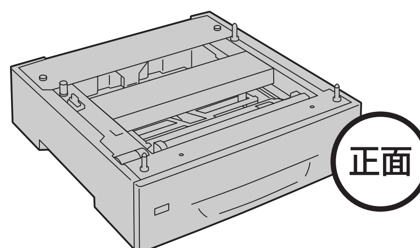


3 **プリンタ台を取り付ける場合は、あらかじめ増設カセットユニットの最下段に取り付けておきます。**

本書 15 ページ「プリンタ台」

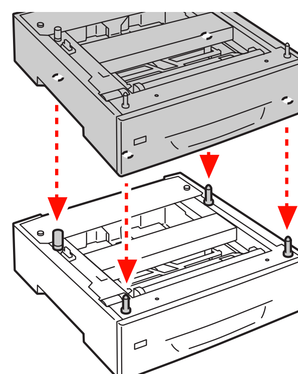
4 **テープと保護材をすべて取り外します。**

5 **増設カセットユニットを、平らな場所に置きます。**

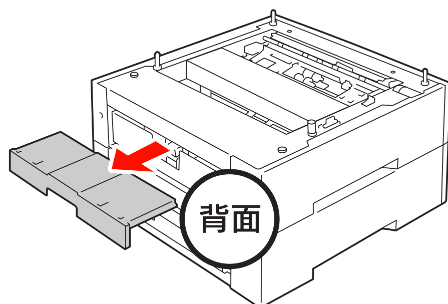


1 段のみ増設する場合は 12 に進みます。
2 段増設する場合は 6 に進みます。

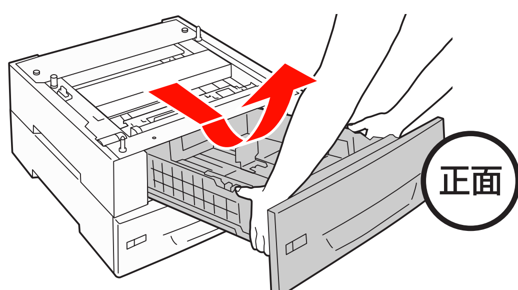
6 **上下の増設カセットユニットの角を合わせ、ガイドピンがかみ合うようにして重ねます。**



7 上段の増設カセットユニットの背面から、カバーを取り外します。

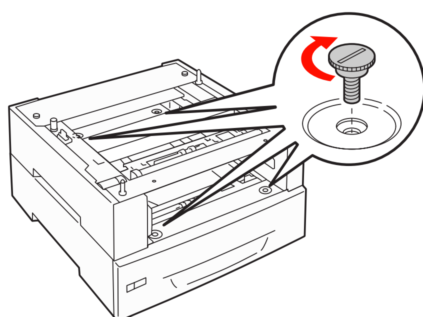


8 上段の用紙カセットをいっぱいに引き出してから、手前側を少し持ち上げて取り外します。

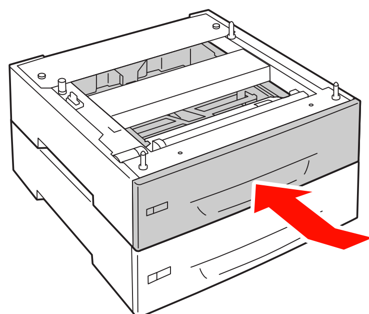


9 上段の増設カセットユニットの内側からネジ（4本）で固定します。

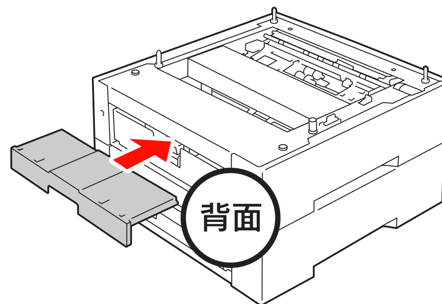
コインなどを使用してネジをしっかり締めてください。



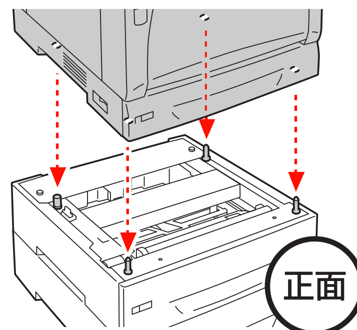
10 用紙カセットを上段の増設カセットユニットに戻します。



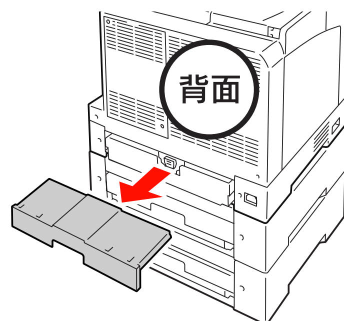
11 上段の増設カセットユニットの背面に、7 で外したカバーを取り付けます。



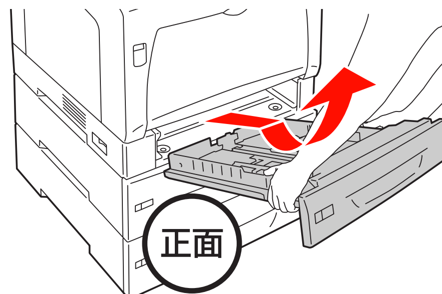
12 角を合わせ、ガイドピンがかみ合うようにしてプリンタ本体を増設カセットの上に載せます。



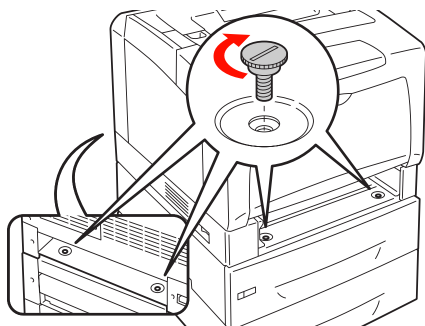
13 プリンタ本体の背面から、カバーを取り外します。



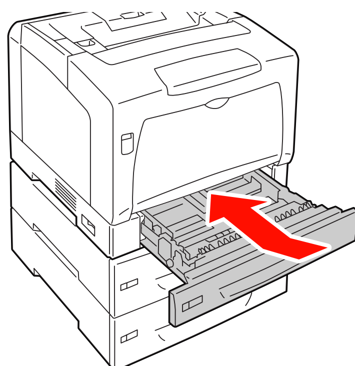
14 用紙カセットをいっぱいに引き出してから、手前側を少し持ち上げて取り外します。



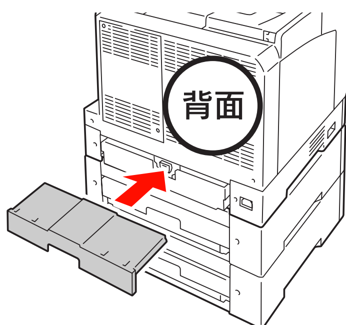
15 プリンタ本体の内側からネジ（4本）で固定します。



16 用紙カセットをプリンタ本体に戻します。

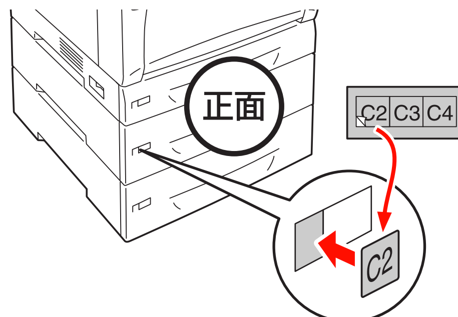


17 プリンタ本体の背面に、13 で外したカバーを取り付けます。



18 増設カセットユニットに、カセット番号のラベルを貼り付けます。

上から、C2、C3 の順で貼り付けてください。



> **参考**
> 本製品では C4 のラベルは使用しません。

以上で終了です。

他のオプションを取り付けないときは、本製品を設置場所に移動します。

☞ 本書 24 ページ「設置」

増設メモリ

増設メモリを取り付ける手順を説明します。

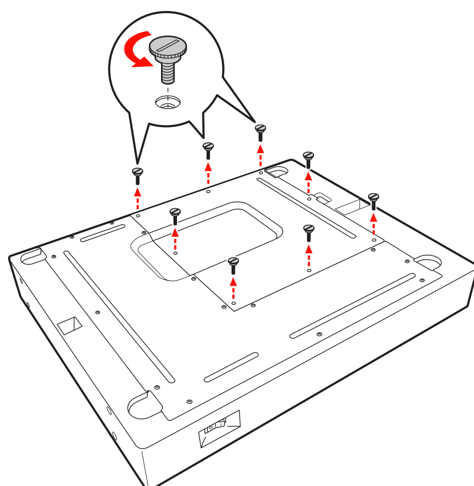
> ⚠警告
> 製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
> 感電や火傷のおそれがあります。

> !重要
> - 静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。
> - 増設メモリは慎重に取り扱ってください。必要以上に力をかけると、部品を損傷するおそれがあります。

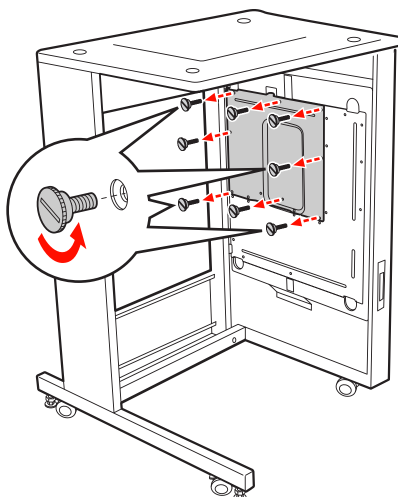
1 **本製品の電源が入っているときは、主電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **コントローラボックスのネジ（8 本）を外します。**

専用ラック未装着時

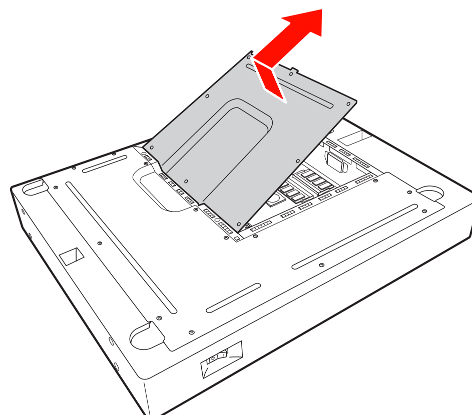


専用ラック装着時

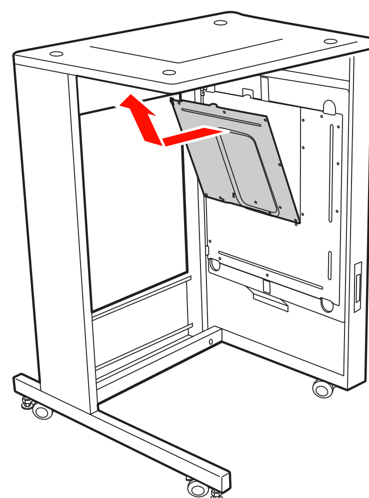


3 **カバーを取り外します。**

専用ラック未装着時

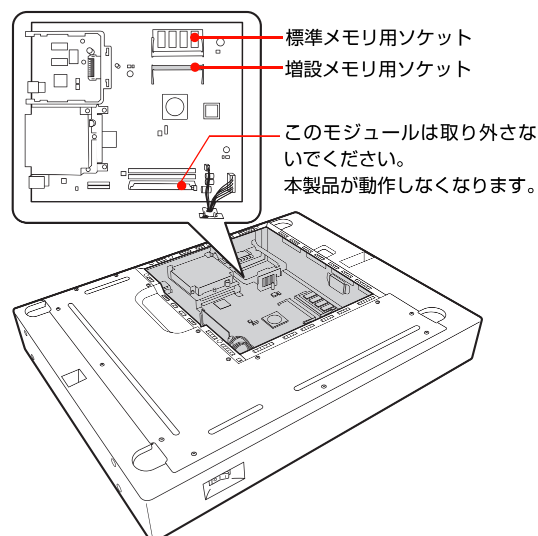


専用ラック装着時



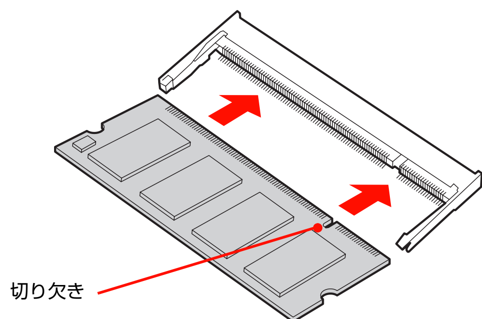
> !重要
> カバーを外した際に足元にカバーを落とさないよう、注意してください。

4 **メモリ用ソケットの装着位置を確認します。**



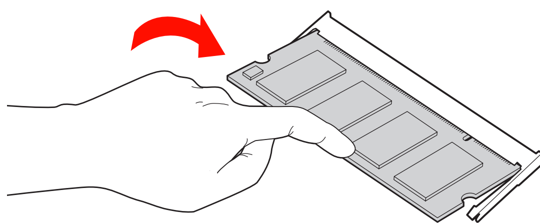
5 **メモリを取り付けます。**

メモリの切り欠きがソケット内部の凸部に合うように差し込み、メモリの両端に均等に力をかけて押し込みます。

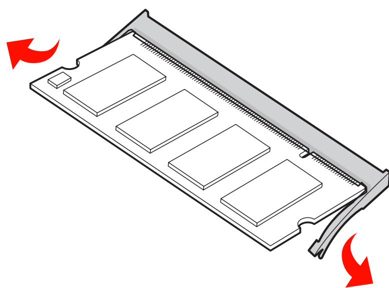


6 **メモリを軽く押します。**

カチッと音がして、ソケットの両端がメモリを挟みます。

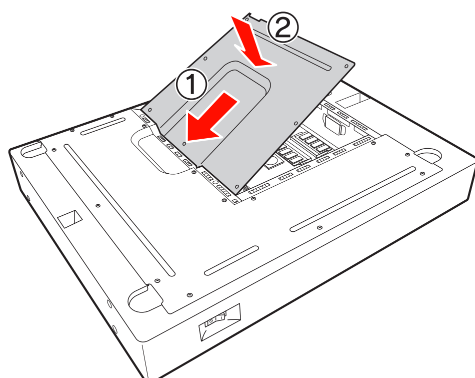


> **参考**
>
> 作業をやり直すときやメモリを抜きたいときは、メモリを挟んでいるソケットの両端を外側に広げてから取り外してください。

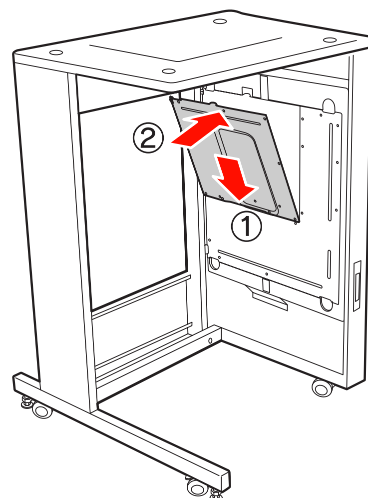


7 **カバーを取り付けます。**

専用ラック未装着時

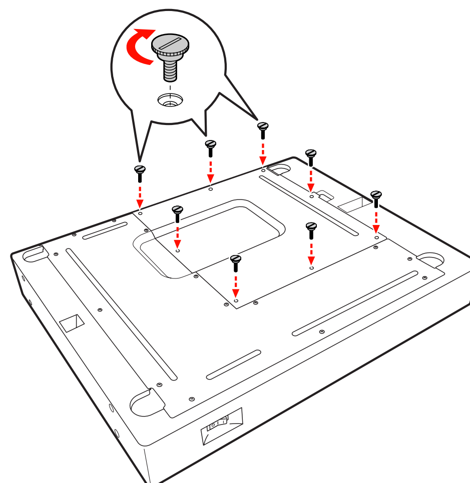


専用ラック装着時

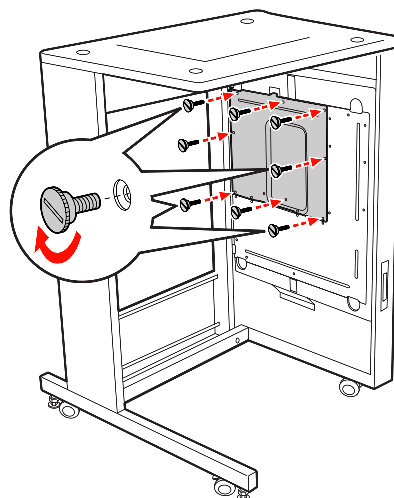


8 **ネジ（8 本）で固定します。**

専用ラック未装着時



専用ラック装着時



以上で終了です。

他のオプションを取り付けないときは、本製品を設置場所に移動します。

☞ 本書 24 ページ「設置」

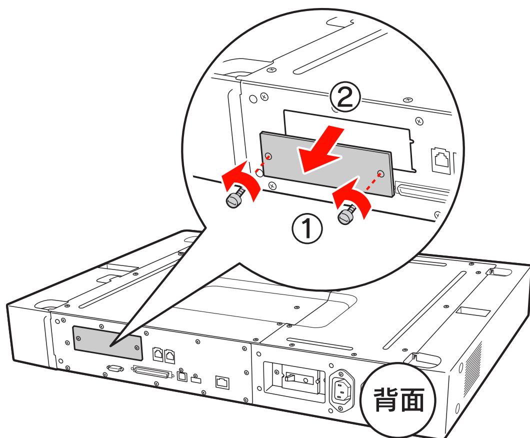
インターフェイスカード

インターフェイスカードを取り付ける手順を説明します。

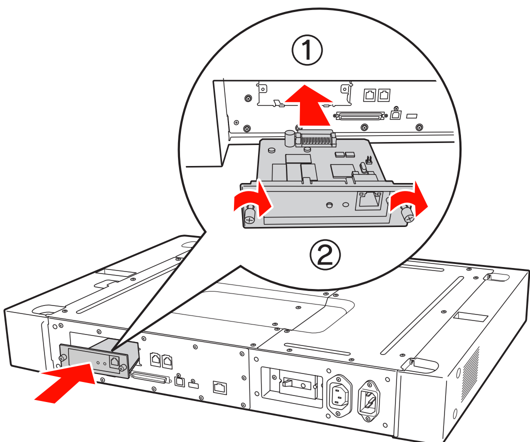
> **!重要**
> - 静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。
> - 標準のネットワークインターフェイスと増設したネットワークインターフェイスを同時にネットワークへ接続したときのネットワーク印刷は保証しません。

1 **本製品の電源が入っているときは、主電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **コントローラボックス背面のネジ（2本）を外して、コネクタカバーを取り外します。**



3 **インターフェイスカードをスロットに差し込み、インターフェイスカードに付属のネジ（2本）で固定します。**



以上で終了です。

他のオプションを取り付けないときは、本製品を設置場所に移動します。

☞ 本書 24 ページ「設置」

プリンタドライバでオプション設定

初めて本製品をセットアップするときは、この項目を読まずに、以下のページに進んでください。

☞ 本書 24 ページ「設置」

すでに本製品を使用中で、オプション（増設カセットユニット、メモリ）を追加したときは、以下の作業を行ってください。

取り付けたオプションを使用するには、プリンタドライバの設定が必要です。

Windows の場合

- Epsonステータスモニタをインストールしている場合は、本製品の電源を入れ、プリンタのプロパティ画面を開いてください。プロパティ画面を開くと自動的に認識されます。
- Epsonステータスモニタをインストールしていない場合は、以下の手順でプリンタドライバからオプション情報を設定してください。

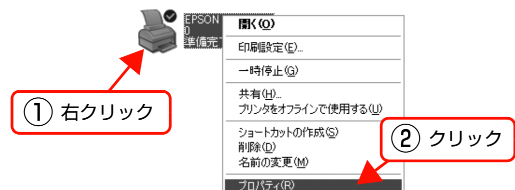
1 **Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。**

Windows Vista/Windows Server 2008：
［（スタート）］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

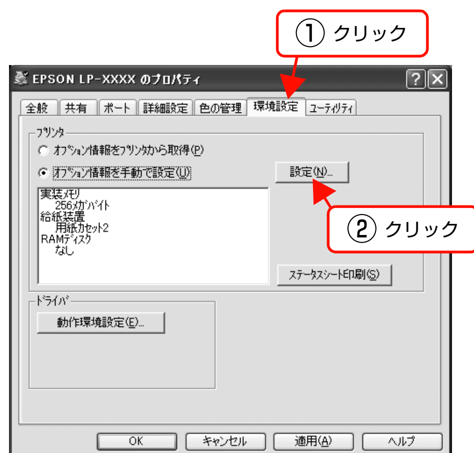
Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］－［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

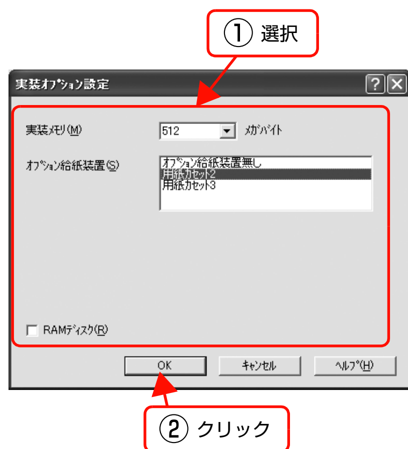
2 **本製品のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。**



3 [環境設定] タブをクリックして、[設定] をクリックします。



4 取り付けたオプションを選択して [OK] をクリックします。



以上で終了です。

Mac OS X の場合

[プリンタ設定ユーティリティ] または [プリントとファクス] で本製品を追加し直します。

設置

本製品の設置に適した場所と設置方法を説明します。内容を確認し、正しく設置してください。

設置場所

次のような場所に設置してください。

- 本製品の質量に十分耐えられる、水平で安定した場所
  『取扱説明書 操作編』(冊子)「総合仕様」－「外形寸法 / 質量」
- 本製品の底面または専用ラック底面の脚が確実に載る、本製品の底面または専用ラック底面よりも広い場所
- 風通しの良い場所
- 本製品の通風口をふさがない場所
- 専用の電源コンセントが確保できる場所
- 用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所
- 以下の条件を満たす場所
  『取扱説明書 操作編』(冊子)「総合仕様」－「環境条件」

!重要

- 以下のような場所には設置しないでください。動作不良や故障の原因となります。

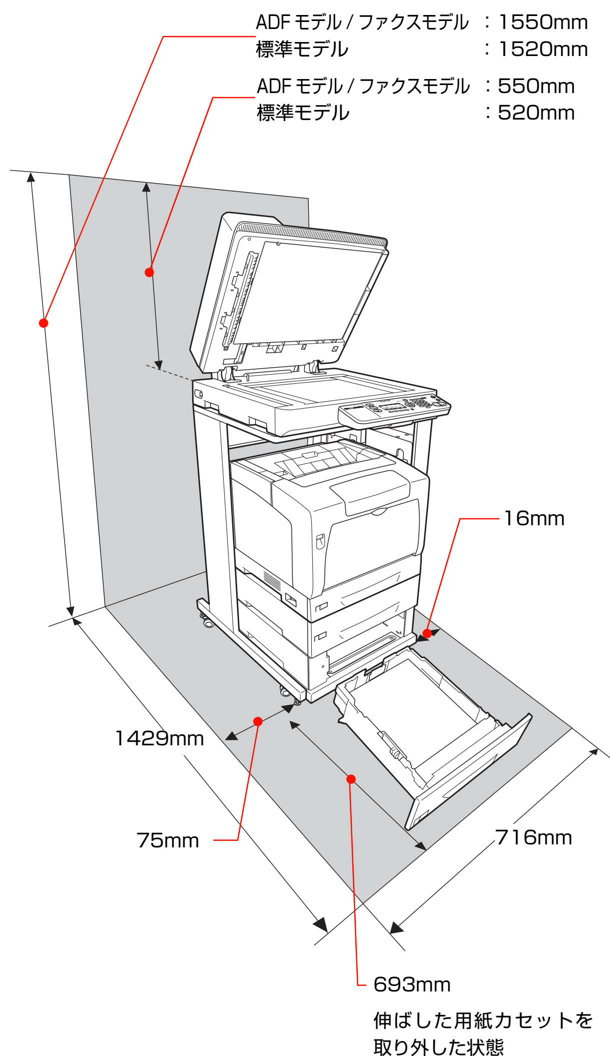
  直射日光の当たる場所　　ホコリや塵の多い場所
  温度変化の激しい場所　　湿度変化の激しい場所
  火気のある場所　　水に濡れやすい場所
  揮発性物質のある場所　　冷暖房器具に近い場所
  震動のある場所　　加湿器に近い場所
  テレビ・ラジオに近い場所
- 本製品より広く平らな場所に設置してください。本製品の底面より小さい台の上に設置すると、プリンタ部底面のゴム製の脚が台からはみ出してしまうため、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

設置スペース

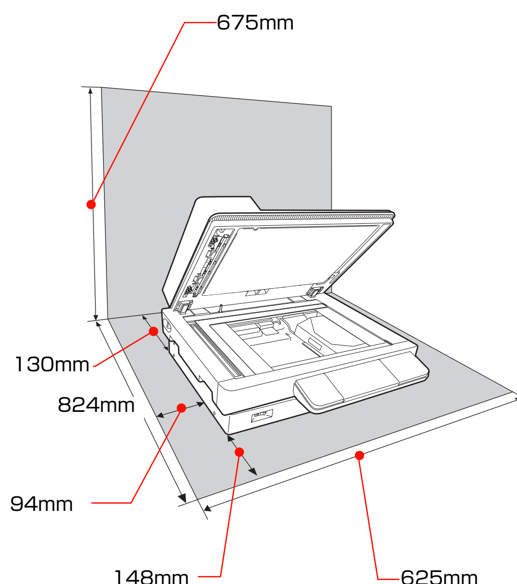
消耗品の交換や普段のお手入れに支障のないよう、以下のスペースを確保して設置してください。

静電気の発生しやすい場所では、市販の静電防止マットなどを使用して静電気の発生を防いでください。

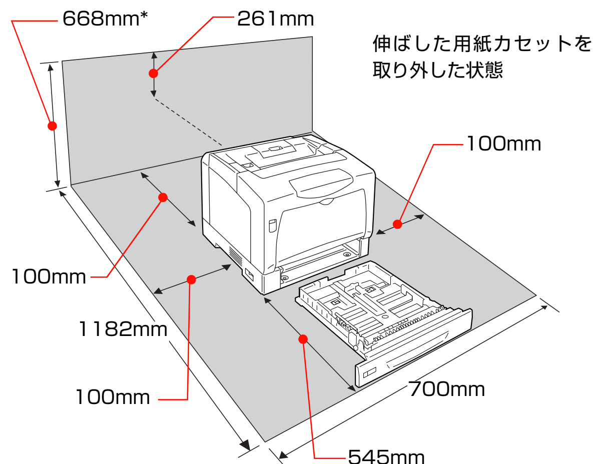
専用ラックを使用する場合



スキャナユニット / コントローラボックスを自由に配置する場合



プリンタ部を自由に配置する場合



* オプションの増設カセットユニット 2 段とプリンタ台を装着した場合は 1035mm

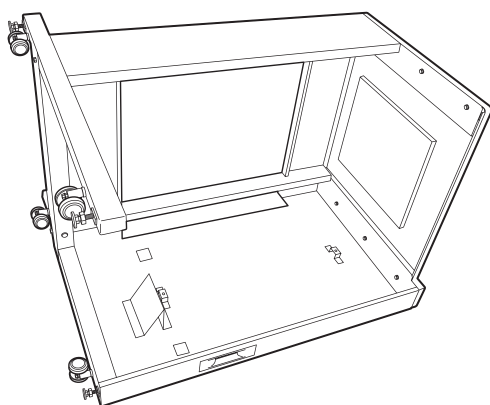
本製品の設置

専用ラックを使用する場合

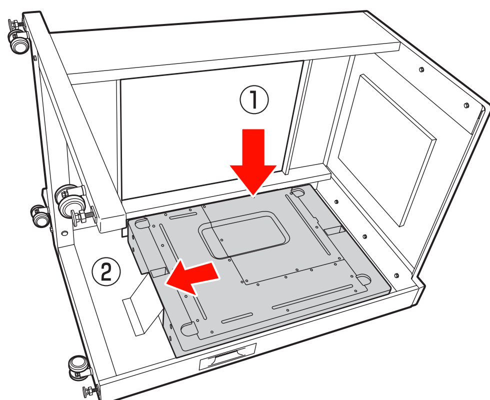
始めにコントローラボックスを専用ラックに取り付けて、スキャナユニット、プリンタ部の順に設置します。ケーブル類や電源コードを接続するまでは、設置スペースより広いスペースを確保してください。

> **参考**
> 専用ラックの組み立ては、専用ラックに添付の取扱説明書を参照してください。

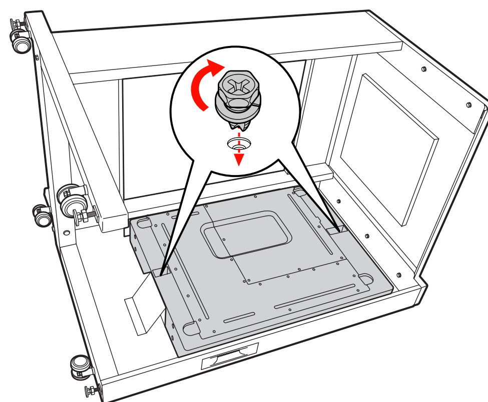
1 右側面板を下にして専用ラックを置きます。



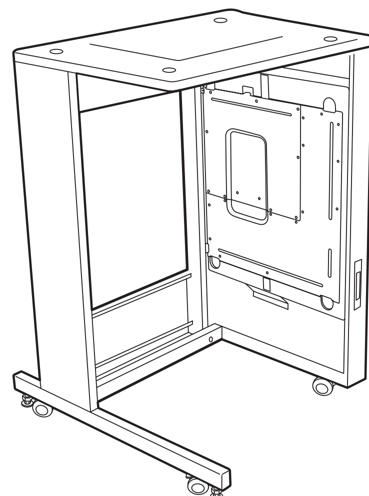
2 コントローラボックスをゴム脚を下にして図のように取り付け、専用ラックの底面側に寄せます。



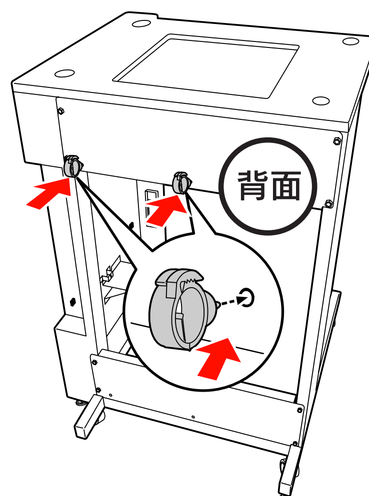
3 専用ラックに同梱のネジ（2 本）で固定します。



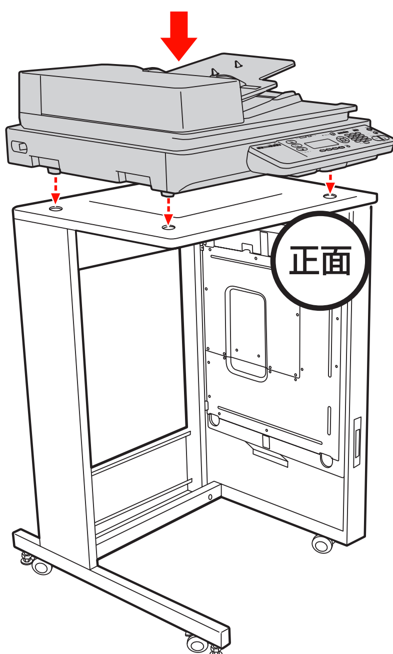
4 専用ラックを起こします。



5 まだ取り付けていない場合は、専用ラックに同梱のケーブルフック 2 個をラック背面に取り付けます。



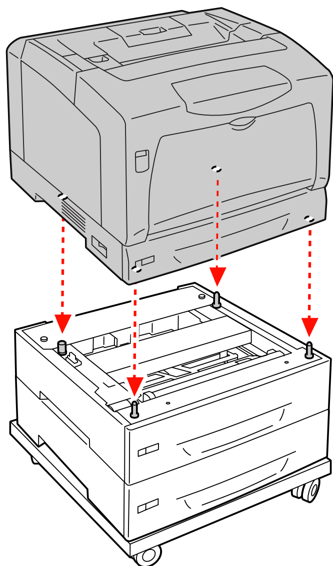
6 スキャナユニット底面のゴム脚が、専用ラック上面のくぼみにはまるように設置します。



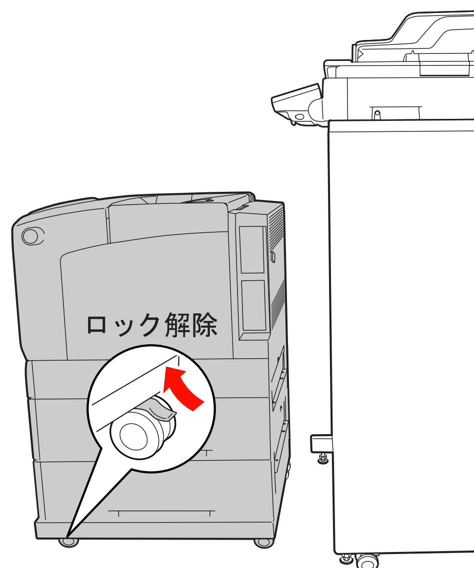
7 プリンタ部をプリンタ台に載せます。

増設カセットユニットを使用する場合は、増設カセットユニットを 1 段ずつプリンタ台に取り付けていき、最後にプリンタ部本体を取り付けます。

参照 : 本書 15 ページ「プリンタ台」手順 3 ～ 10
参照 : 本書 18 ページ「増設カセットユニット」



8 プリンタ台キャスターのロックを解除し、プリンタ部をラックの前まで移動します。



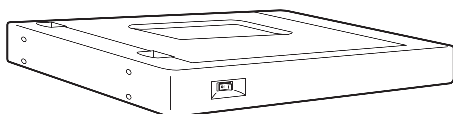
以上で終了です。

次にケーブル類を取り付けます。

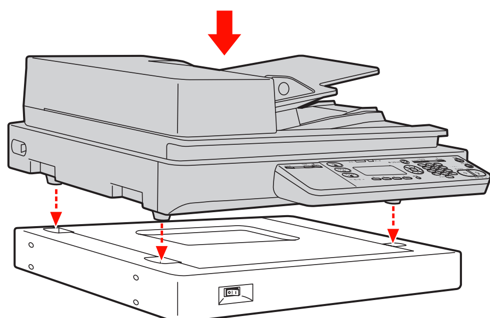
自由に配置する場合

コントローラボックスの上にスキャナユニットを載せます。プリンタ部は、コントローラボックスとスキャナユニットの近くに設置します。プリンタ部背面とコントローラボックス背面でケーブル類が接続できるスペースを確保してください。

1 **ゴム脚を下にし、主電源スイッチが手前にくるようにコントローラボックスを設置します。**



2 **スキャナユニット底面のゴム脚がコントローラボックスのくぼみにはまるように設置します。**



3 **プリンタ部を設置場所に移動します。**

プリンタ部背面とコントローラボックス背面でケーブル類が接続できるスペースを確保してください。

以上で終了です。

次にケーブル類を取り付けます。

ケーブル類の取り付け

ここでは、専用ラックを使用する場合のケーブル類の取り付け方法を説明します。自由に配置する場合も、同様の手順で取り付けできます。

ケーブル類

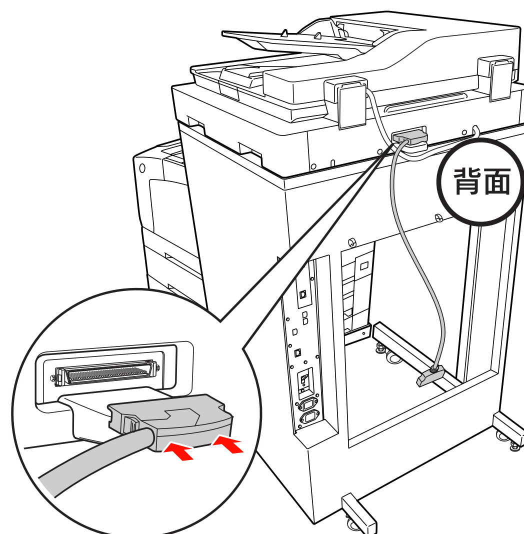
スキャナユニットから専用スキャナケーブルとUSBケーブルを、プリンタ部から専用プリンタケーブルを、コントローラボックスに接続します。

専用スキャナケーブル

1 **スキャナユニット背面のコネクタに専用スキャナケーブルを接続します。**

コネクタの取り付け方向に注意して、カチッと音がするまで差し込みます。

> **!重要**
>
> ケーブルコネクタの左右部分がカチッと音がするまで確実に差し込まれたことを確認してください。正しく接続されないと動作不良の原因になります。

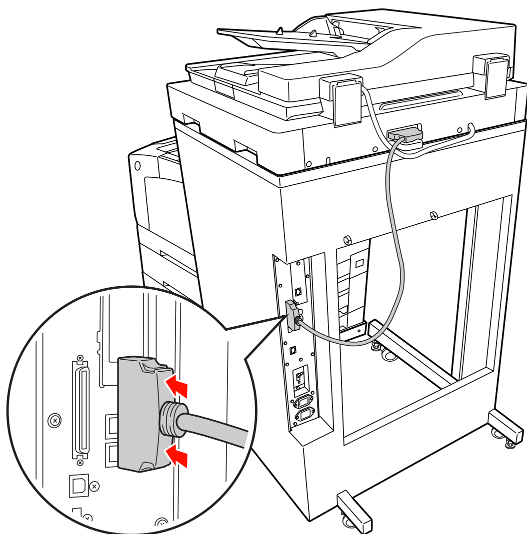


2 コントローラボックス背面のコネクタに、専用スキャナケーブルのもう片方を接続します。

コネクタの取り付け方向に注意して、カチッと音がするまで差し込みます。

!重要

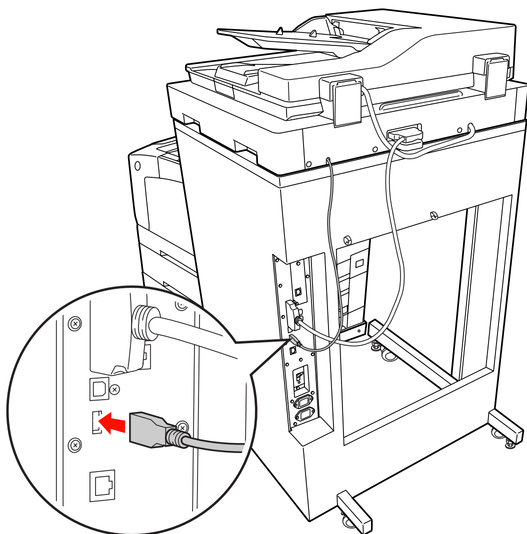
ケーブルコネクタの上下部分がカチッと音がするまで確実に差し込まれたことを確認してください。正しく接続されないと動作不良の原因になります。



USB ケーブル

1 スキャナユニット背面の USB ケーブルをコントローラボックス背面の USB コネクタに接続します。

コネクタの向きに注意して差し込みます。



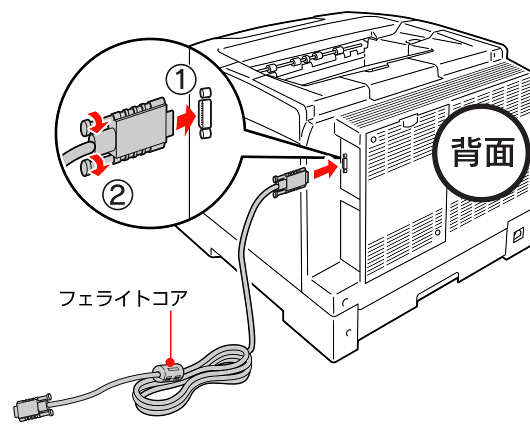
専用プリンタケーブル

!重要

消耗品の取り付けや交換で、プリンタ部を専用ラックから引き出す際、ケーブルが抜けないように正しく取り付けてください。

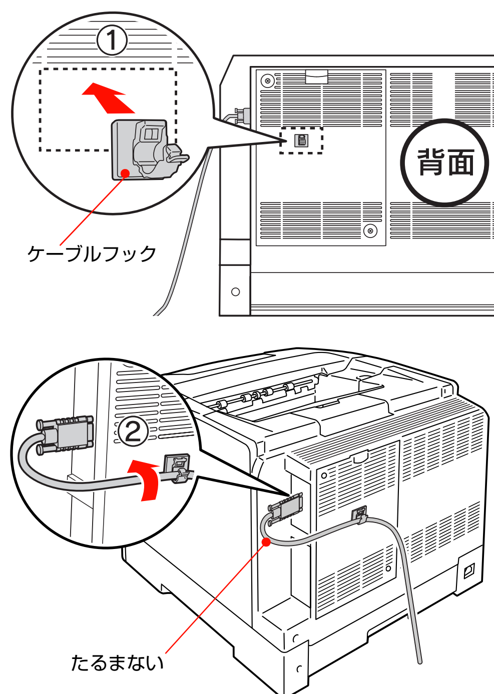
1 プリンタ部右側面のコネクタに専用プリンタケーブルを接続します。

ケーブルはフェライトコアが付いていない側をコネクタの取り付け方向に注意して差し込み、両側のネジを締めます。



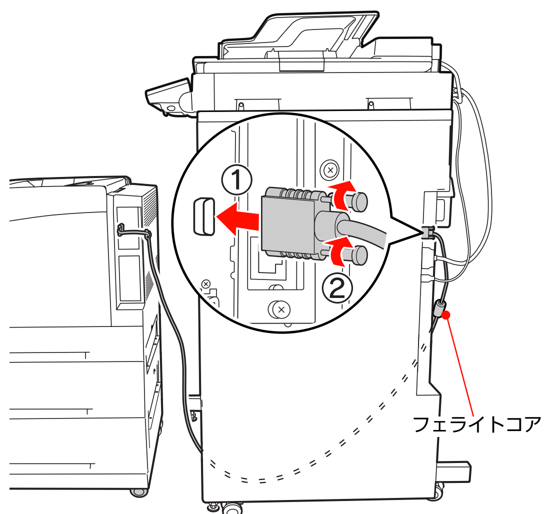
2 ケーブルフックをプリンタ部背面に貼り付け、ケーブルを通します。

ケーブルフックは下図の点線で示した約 30 × 50mm の領域内に貼り付けてください。

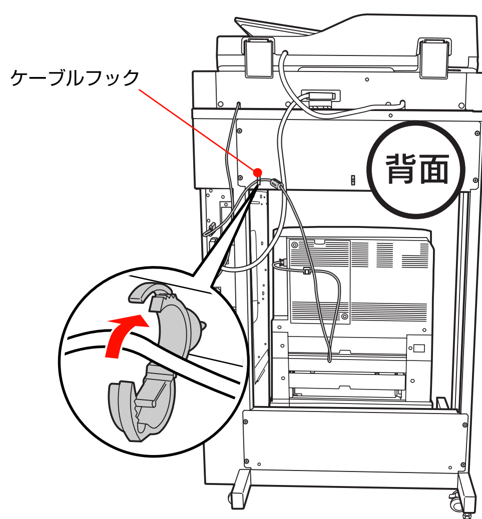


3 **専用プリンタケーブルのもう一方を、専用ラックの内側を通してコントローラボックス背面のコネクタに接続します。**

ケーブルはフェライトコアが付いている側をコネクタの取り付け方向に注意して差し込み、両側のネジを締めます。

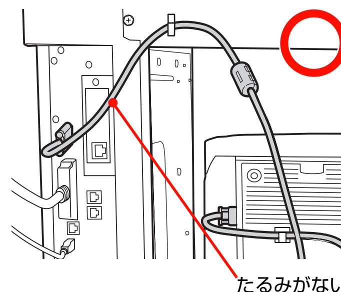


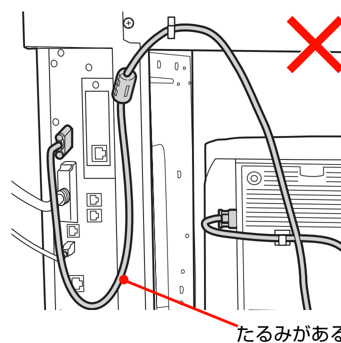
4 **コントローラボックス側にケーブルの余裕を持たせないように、背面左側のケーブルフックにケーブルを通します。**



!重要

- コントローラボックス側にケーブルの余裕を持たせてケーブルをフックに通すと、プリンタ部を引き出せなくなることがあります。





- 背面左側のケーブルフックには、専用プリンタケーブルと専用プリンタ電源コード以外は通さないでください。

次に電源コードを接続します。

電源コード

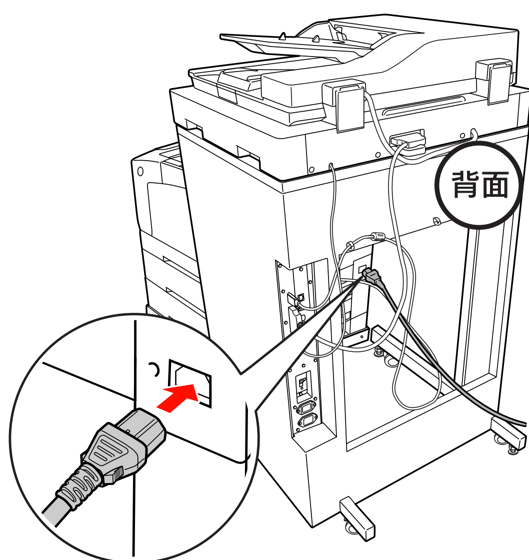
専用プリンタ電源コードと電源コードを接続し、電源を入れます。

！重要

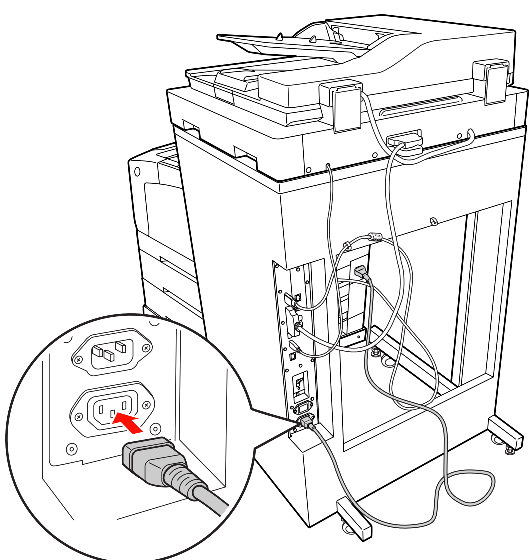
消耗品の取り付けや交換で、プリンタ部を専用ラックから引き出す際、ケーブルが抜けないように正しく取り付けてください。

専用プリンタ電源コード

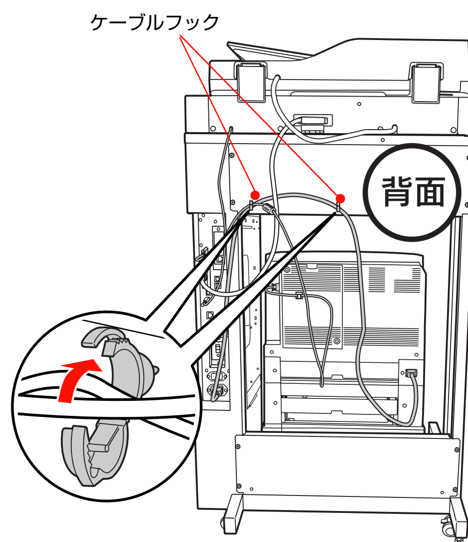
1 プリンタ部背面のコネクタに専用プリンタ電源コードを接続します。



2 コードのもう片方をコントローラボックス背面のコネクタに接続します。

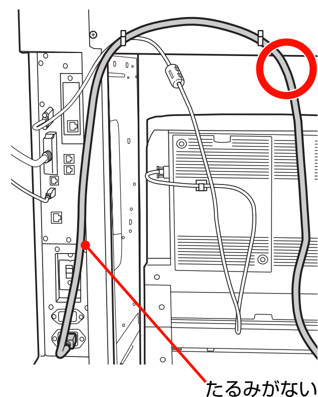


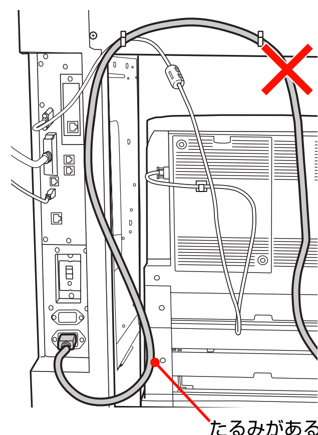
3 コントローラボックス側にケーブルの余裕を持たせないように、ケーブルフック 2 箇所にコードを通します。



！重要

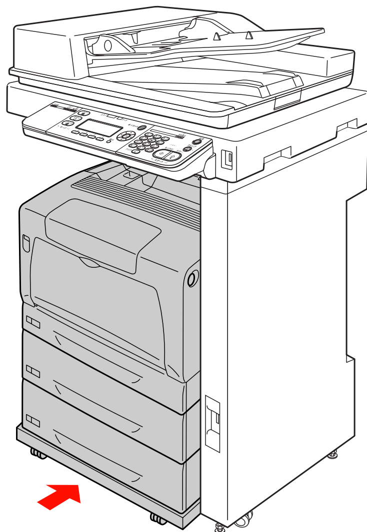
- コントローラボックス側にコードの余裕を持たせてコードをフックに通すと、プリンタ部を引き出せなくなることがあります。





- 背面左側のケーブルフックには、専用プリンタケーブルと専用プリンタ電源コード以外は通さないでください。
- 背面右側のケーブルフックには、専用プリンタ電源コード以外は通さないでください。

4 プリンタ部を専用ラックの奥まで押し込みます。



電源コード

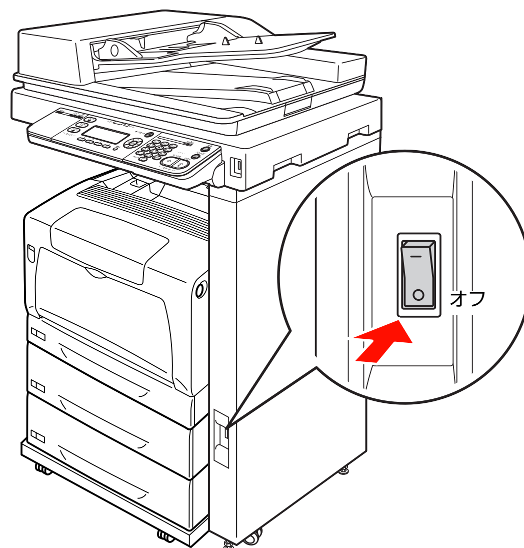
⚠警 告

漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。

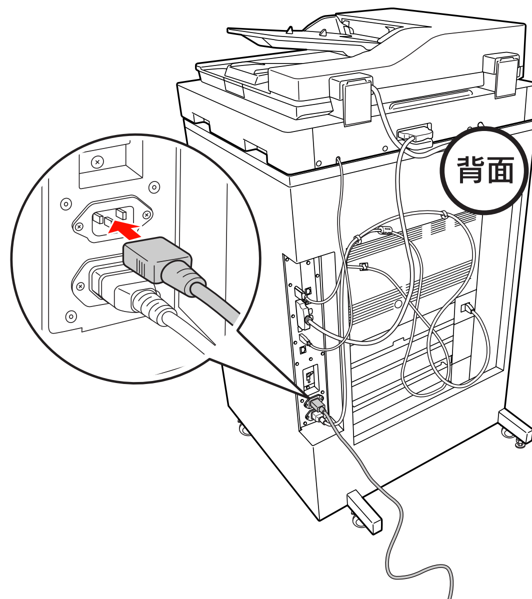
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事（第 3 種）を行っている接地端子

アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。

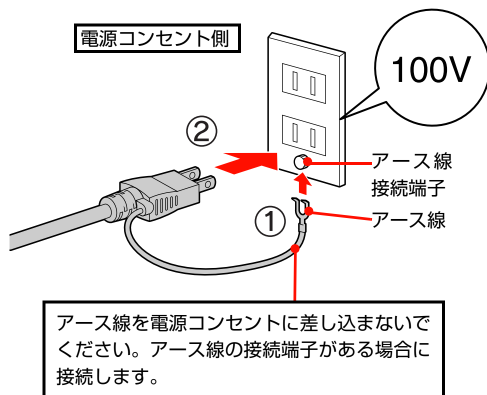
1 主電源がオフ（○）の位置になっていることを確認します。



2 コントローラボックスに電源コードを接続します。



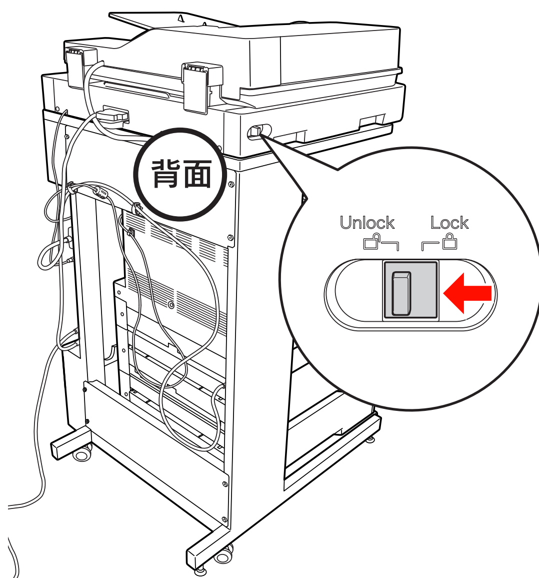
3 アース線を接続端子に接続し、電源プラグをコンセントに接続します。



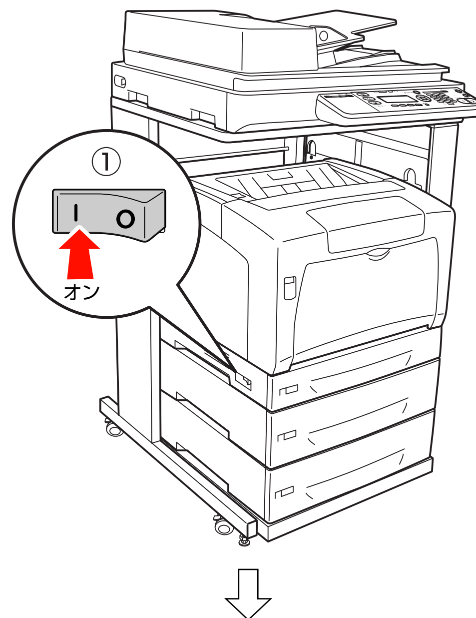
4 スキャナ左側面の輸送用固定ロックを解除位置（Unlock）にスライドさせます。

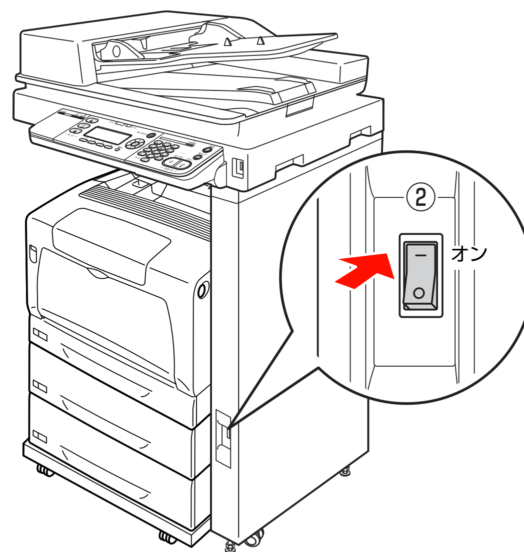
!重要

輸送用固定ロックは、輸送時以外はロックしないでください。



5 プリンタ部の電源、主電源の順に電源を入れます。





以上で終了です。

次に操作パネルで日時を設定します。

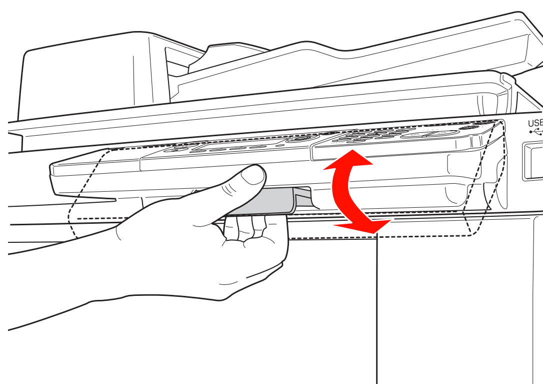
パネルの設定

操作パネルを見やすい角度に調整し、日付時刻を設定します。

パネル角度調整

操作パネルの角度を調整します。

操作パネルの下にあるレバーに指を掛け、手前に引いたまま、見やすい角度に調節します。4 段階で調整できます。



日付時刻設定

操作パネル上で、西暦、日付、時刻を設定します。

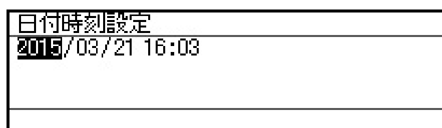
参考

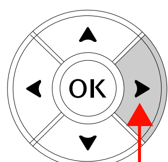
日付時刻の設定は、[各種設定] ボタン－ [共通設定] － [デバイス設定] － [日付時刻設定] で変更することもできます。

☞『取扱説明書 操作編』(冊子)「操作パネルによる設定 / 確認」

1 操作パネルのテンキーを押して「西暦」を合わせ、[▶] ボタンを押します。

数字は、[▲] ボタンまたは [▼] ボタンを押して入力することもできます。







2 テンキーを押して「月」を合わせ、[▶] ボタンを押します。

3 テンキーを押して「日」を合わせ、[▶] ボタンを押します。

4 テンキーを押して「時」を合わせ、[▶] ボタンを押します。

5 テンキーを押して「分」を合わせ、[OK] ボタンを押します。

以上で終了です。

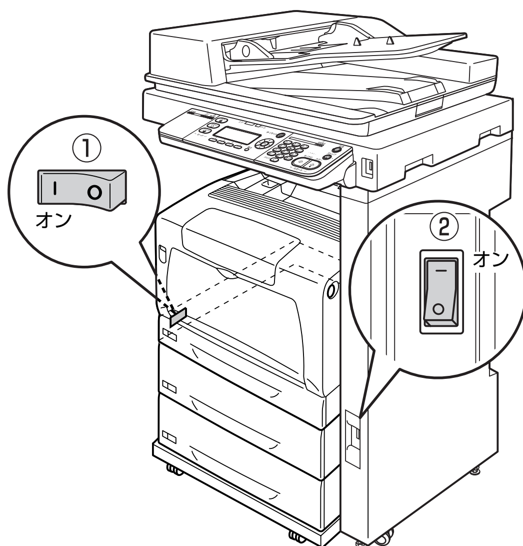
次に消耗品を取り付けます。

消耗品の取り付け

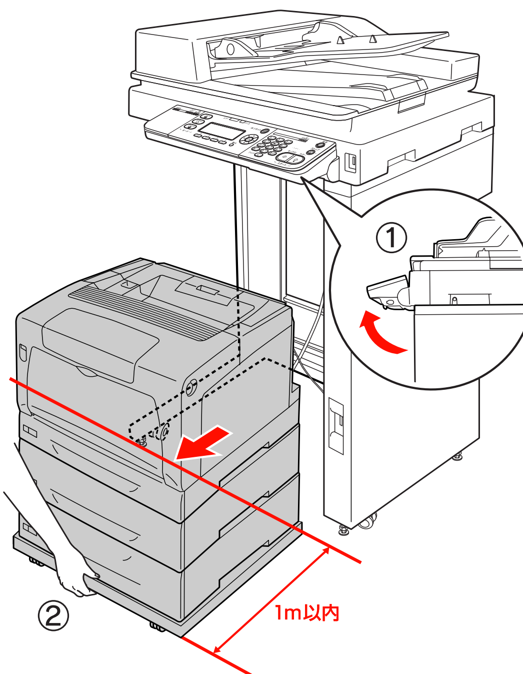
消耗品は、トナーカートリッジ、感光体ユニットの順番で取り付けます。

トナーカートリッジ

1 **プリンタ部の電源と主電源が入っていることを確認します。**



2 **専用ラックを使用している場合は、操作パネルの角度を水平にしてから、プリンタ部を下図の位置まで引き出します。**



！重要

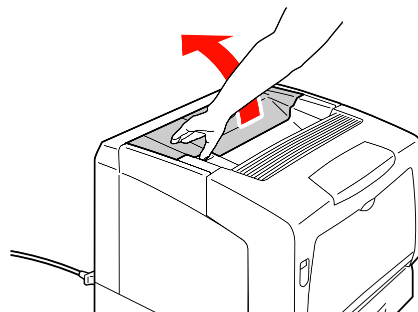
- プリンタを引き出すときは、下部を持って引き出してください。カバー A の上部を持ってプリンタ部を引き出さないでください。
- 専用プリンタ電源コードが抜けないように注意してプリンタ部を引き出してください。

3 **操作パネルで、取り付けるトナーカートリッジの色を確認します。**

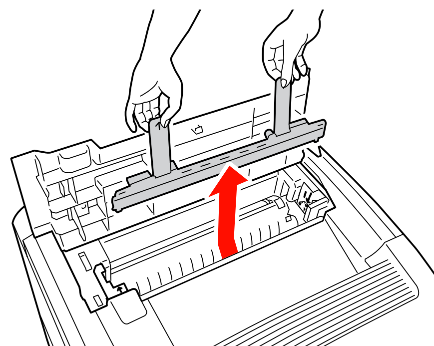
最初に「Y トナーカートリッジを取り付けてください」と表示されますので、イエロー（Y）のトナーカートリッジを取り付けます。

続いて、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（K）の順にメッセージが表示されますので、3 ～ 9 を繰り返して４色すべてのトナーカートリッジを取り付けます。

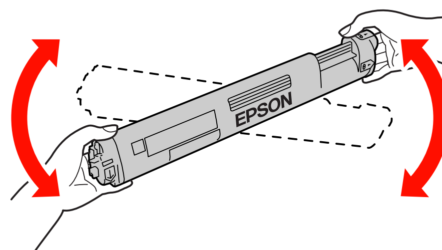
4 **左側のくぼみに指をかけて、カバーD を開けます。**



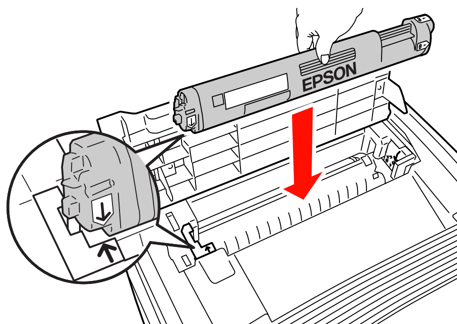
5 **保護材を取り外します。**



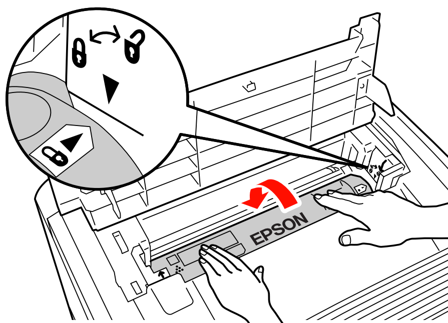
6 **操作パネルに表示されている色のトナーカートリッジを箱から取り出し、５～６回振ります。**



7 挿入口の色を確認し、矢印を合わせてトナーカートリッジを挿入します。

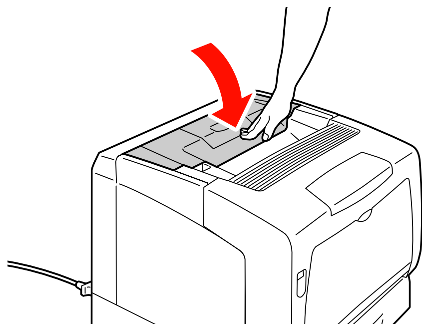


8 両手でトナーカートリッジを軽く押さえながら、手前側から奥側に回し、🔒 マークの矢印とプリンタ部側の矢印を合わせます。



9 カバー D を閉じます。

カバー D が閉じないときは、トナーカートリッジが正しく挿入されているか確認してください。

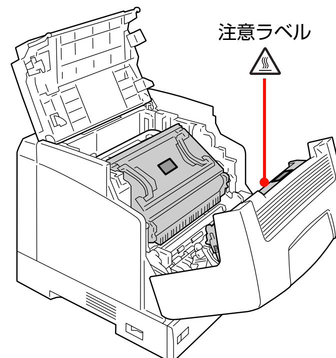


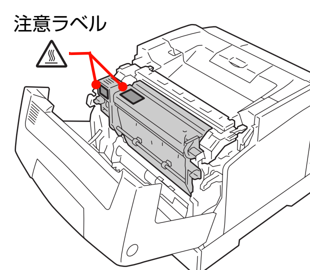
10 3 ～ 9 を繰り返し、4 色すべてのトナーカートリッジを取り付けます。

感光体ユニット

⚠注 意

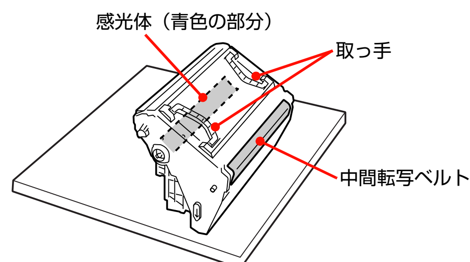
使用中にプリンタ部のカバー A を開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。





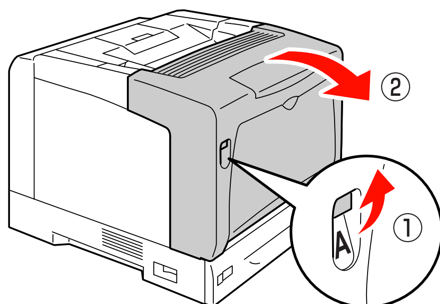
!重 要

- 感光体ユニットの感光体（青色の部分）と中間転写ベルトには絶対に手を触れないでください。また、感光体の表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。
- 感光体（青色の部分）と中間転写ベルトの表面に傷が付かないよう平らな台の上に置いてください。

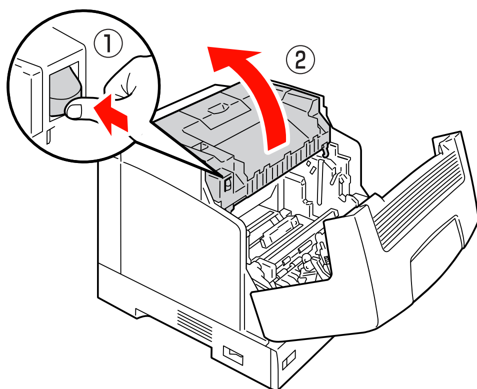


- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも 3 分以上放置しないでください。感光体ユニットをプリンタ部に装着せずに放置する場合は、保護シートを取り付け、光が当たらないように専用の遮光袋（購入時に感光体ユニットが入っていた袋）に入れてください。

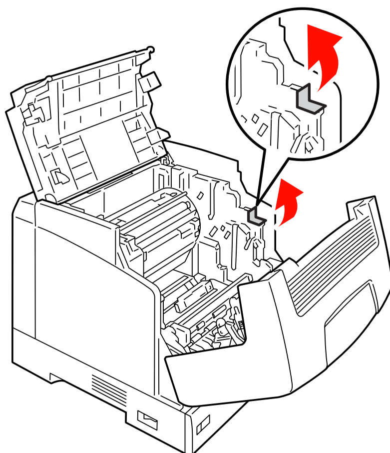
1 Aレバーを押し上げて、カバーAを開けます。



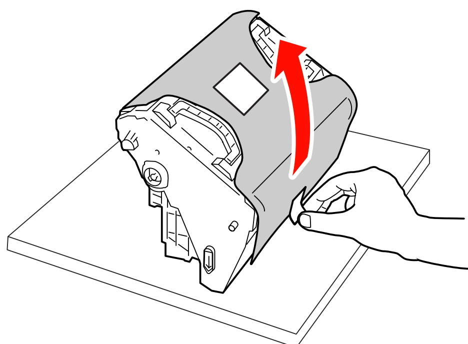
2 オレンジ色のボタンを押して、排紙トレイを開けます。



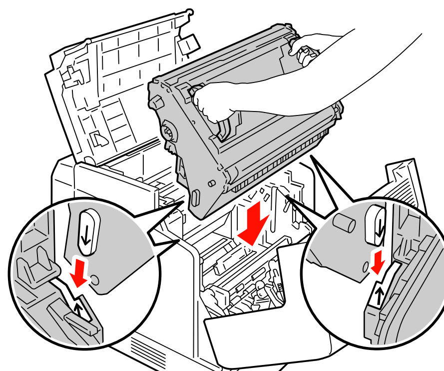
3 テープをすべてはがします。



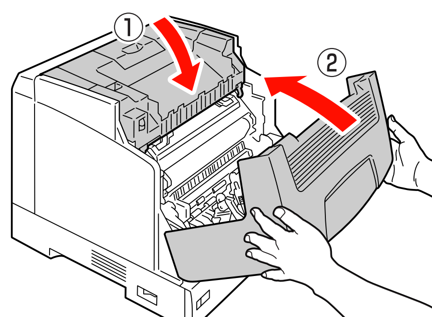
4 新しい感光体ユニットを遮光袋から取り出し、保護シートを取り外します。



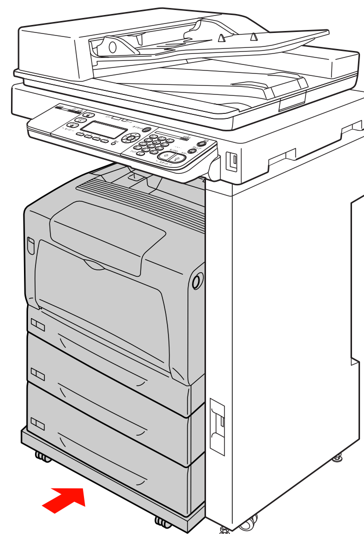
5 感光体ユニットの取っ手を持ち、矢印を合わせて挿入します。



6 排紙トレイ、カバーAの順に閉じます。



7 専用ラックを使用している場合は、プリンタ部を専用ラックの奥まで押し込みます。



以上で終了です。

標準モデル/ADFモデルの場合

ステータスシートを印刷して、本製品が正しく動作するか確認します。

本書 40 ページ「動作確認」

ファクスモデルの場合

ファクス機能を使用するための基本的な情報を設定します。次ページに進みます。

ファクス機能の初期設定(ファクスモデル)

ここでは、ファクスを送受信するための初期設定の手順を説明します。

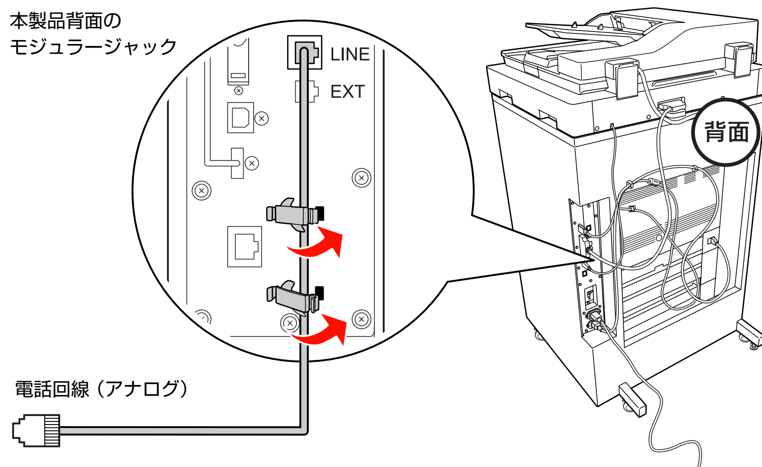
!重要

電話回線との接続は、次の点に注意してください。

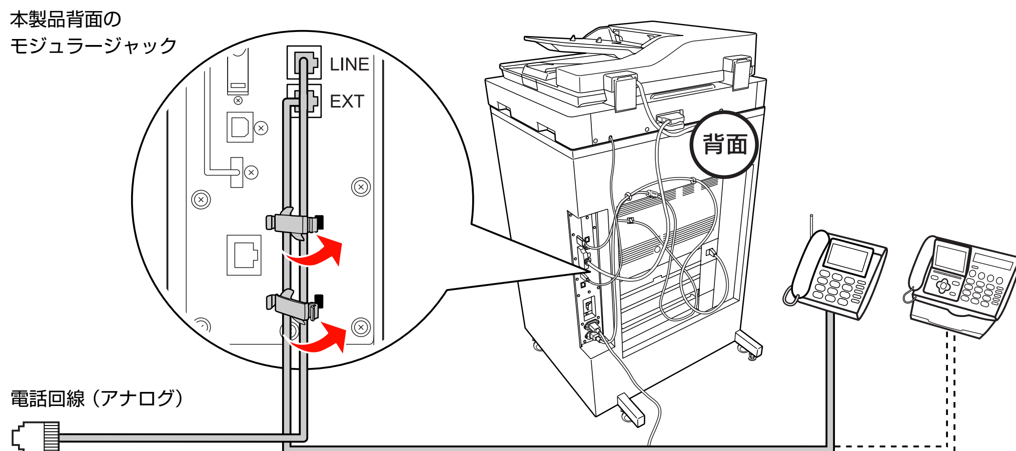
- 接続できる電話回線は、次の通りです。
  - •加入電話回線（PSTN）
  - •自営構内回線（PBX）
- 次の電話回線では正常に動作しない可能性があります。
  - •上記の回線以外（NCC 回線、デジタル回線、F ネットなど）
  - •加入電話回線との間に TA、スプリッタ、ADSL ルータなどの各種アダプタを接続した場合
  - •多機能電話機の場合（留守番電話、外付け電話 /FAX 自動切り換えなど）
- 次の電話回線では使用できません。
  - •ADSL や光ファイバー等の IP 電話接続
  - •各種サービス（割り込み電話など）の提供を受けている電話回線
  - •その他、電話回線の状況や地域などの条件により、ご使用になれない場合があります。
- 一般の電話機は、市販の電話台などに置いてください。スキャナユニットや、プリンタ部の上には置かないでください。

電話回線の接続

- 電話回線を LINE と刻印されたモジュラージャックに差し込み、その下のケーブルフック 2 個に通して接続します。



- 電話回線を本製品および電話機で兼用する場合、電話機は EXT と刻印されたモジュラージャックに差し込み、その下のケーブルフック 2 個に通して接続します。



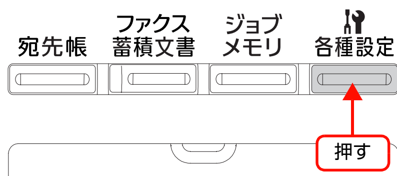
ISDN 回線、ADSL 回線、自営回線（内線電話）での接続イメージは、エプソンのホームページを参照してください（http://www.epson.jp/）。

回線の設定

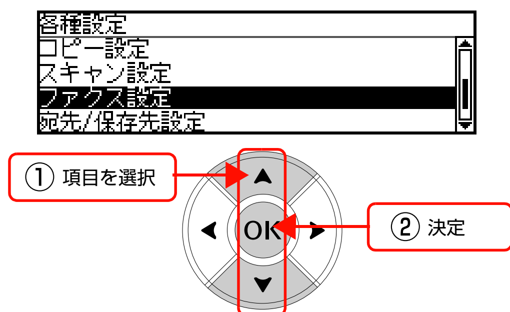
ファクス通信のための回線を設定します。

対応回線の設定

1 **操作パネルの［各種設定］ボタンを押します。**
［各種設定］画面が表示されます。



2 **［▲］または［▼］ボタンを押して［ファクス設定］を選択し、［OK］ボタンを押します。**



3 **［▲］または［▼］ボタンを押して［基本設定］を選択し、［OK］ボタンを押します。**

4 **［回線種別：XXXX］（XXXX は設定されている回線種別）を確認します。**

設定	説明
PSTN	Public Switched Telephone Network の略。 ご利用の環境に電話交換機などがない場合は、こちらを選択します。
PBX	Private Branch Exchange の略。 ご利用の環境に電話交換機などがあり、内線電話システムなどを用いている場合はこちらを選択します。

変更が必要な場合は、次の手順 5 に進みます。
変更の必要がない場合は、次項の「ダイヤル種別の設定」に進みます。

5 **［OK］ボタンを押します。**
ここでは、PSTN から PBX へ設定変更を行う場合を例に説明します。

6 **［▲］または［▼］ボタンを押して［PBX］を選択し、［OK］ボタンを押します。**
［OK］ボタンの押下で、設定が有効になります。

以上で終了です。
次にダイヤル種別を設定します。

ダイヤル種別の設定

1 **［▲］または［▼］ボタンを押して［ダイヤル種別：XXXX］（XXXX は設定されているダイヤル種別）を選択します。**

2 **［ダイヤル種別：XXXX］（XXXX は設定されているダイヤル種別）を確認します。**

設定	説明
トーン	「ピッポッパッ」という音がするタイプの回線
10PPS/ 20PPS	ダイヤル回線の場合に選択します。 10pps または 20pps どちらを選択するかは、電話利用時の契約内容をご確認ください。

変更が必要な場合は、次の手順 3 に進みます。
変更の必要がない場合は、次項の「自局情報の設定」に進みます。

3 **［OK］ボタンを押します。**
ここでは、プッシュボタン回線から 10PPS/20PPS 回線へ設定変更する場合を例に説明します。

4 **［▲］または［▼］ボタンを押して［10pps］または［20PPS］を選択し、［OK］ボタンを押します。**
［OK］ボタンの押下で、設定が有効になります。

以上で終了です。
次に自局情報を設定します。

自局情報の設定

設定した自局情報は、送信ファクスに印字されます。

> **参考**
> - 全角文字で登録したいときは、EpsonNet Config を使用してください。EpsonNet Config の使い方は、以下を参照してください。
>   ☞『取扱説明書 ネットワーク編』（電子マニュアル）「ネットワークインターフェイスの設定」
> - 送信ファクスに自局番号や発信者名を表示させたくない場合は、操作パネルの［各種設定］ボタン－［ファクス設定］－［送信設定］－［発信元記録］を［しない］に設定します。
>   ☞『取扱説明書 操作編』（冊子）「ファクスを使う前に」

1 ［▲］または［▼］ボタンを押して［自局情報］を選択し、［OK］ボタンを押します。

2 ［▲］または［▼］ボタンを押して［名称］を選択し、［OK］ボタンを押します。

3 テンキーを押して自局名称を入力し、［OK］ボタンを押します。

［F4］ボタンを押すと、英・数・カナの入力モードが切り替わります。

入力を間違えたときは［クリア］ボタンを押して消去し、入力し直します。

4 ［▲］または［▼］ボタンを押して［番号］を選択し、［OK］ボタンを押します。

5 テンキーを押して、自局番号を入力して、［OK］ボタンを押します。

［＊］キーを押すと「+」、［#］キーを押すとスペースを入力することができます。

入力を間違えたときは［クリア］ボタンを押して消去し、入力し直します。

6 番号の入力が終わったら、いずれかのモードボタンを押します。

操作パネルの表示は、押したモードボタンの画面になります。

以上で終了です。

次にステータスシートを印刷して、本製品が正しく動作するか確認します。

ファクスの宛先登録は、以下を参照してください。

☞『取扱説明書 操作編』（冊子）「宛先 / 保存先の登録方法」

動作確認

正しくセットアップできたかの確認手順を説明します。

用紙のセット

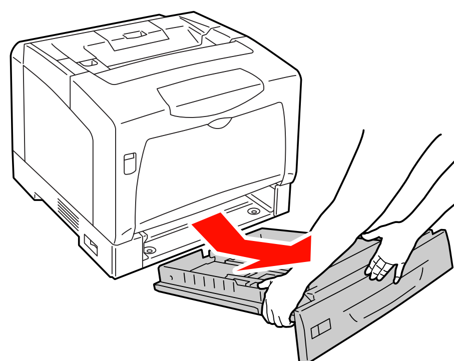
ここでは A4 サイズの用紙を用紙カセット 1 にセットする方法を説明します。

A4 サイズ以外の用紙のセット方法や、MP トレイ、オプションの用紙カセットへのセット方法は、以下を参照してください。

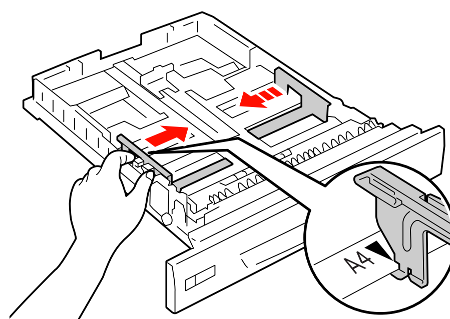
☞『取扱説明書 操作編』（冊子）「用紙のセットと排紙」

> **！重要**
> - 印刷中は、用紙カセットを引き出さないでください。
> - 用紙カセットを勢いよく押し込まないでください。用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりになるおそれがあります。

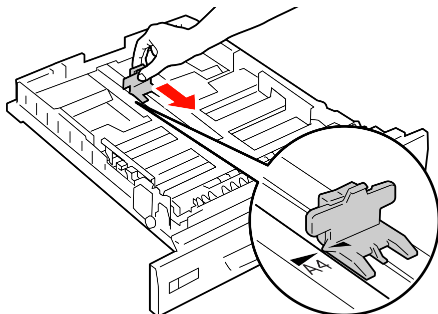
1 用紙カセットを引き抜きます。



2 用紙ガイド（左右）のツマミをつまんで、A4 の位置に合わせます。

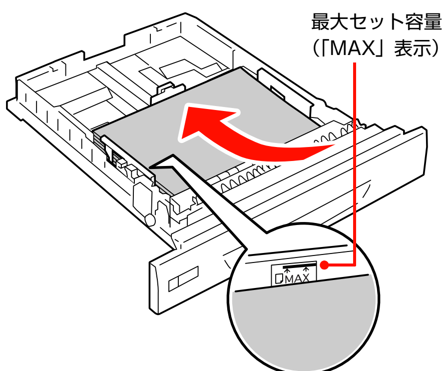


3 用紙ガイド（後）のツマミをつまんで、A4 の位置に合わせます。



> **！重要**
> 用紙ガイドは、セットする用紙のサイズに合わせてください。用紙サイズに合っていないと、給紙不良や紙詰まり、エラーの原因となります。

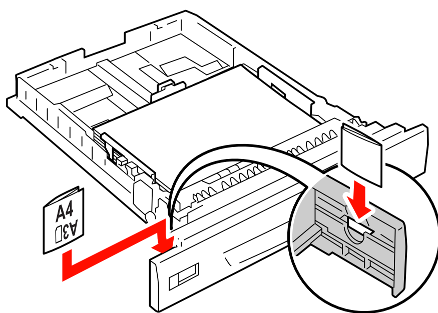
4 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして横長にセットします。



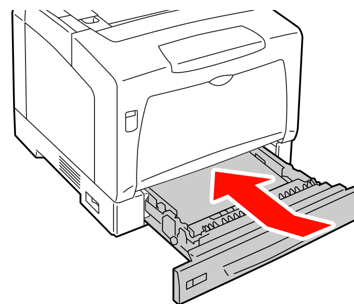
> **！重要**
> 用紙は最大 305 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。用紙ガイド内側の最大セット容量表示を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できないことがあります。

5 用紙サイズラベルを【A4】にしてセットします。

購入時は【A4】にセットされています。



6 用紙カセットをプリンタ本体に戻します。



以上で終了です。

続いて、ステータスシートを印刷します。

ステータスシートの印刷

ここでは、本製品の印刷機能が正常に機能しているか、また取り付けたオプションが認識されているかどうかを確かめるためのステータスシートの印刷と確認方法を説明します。

1 操作パネルの［各種設定］ボタンを押します。

［各種設定］画面が表示されます。

2 ［▲］または［▼］ボタンを押して［システム情報］を選択し、［OK］ボタンを押します。

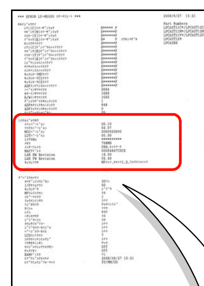
3 ［▲］または［▼］ボタンを押して［レポート印刷］を選択し、［OK］ボタンを押します。

4 ［▲］または［▼］ボタンを押して［ステータスシート］を選択し、［OK］ボタンを押します。

データランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます。

5 ステータスシートが印刷されたか確認します。

次のようなステータスシートが印刷できれば、本製品の印刷機能は正常に機能しています。



増設メモリを装着している場合
［システムジョウホウ］の［メモリ］の項目に、標準メモリ用ソケットと増設メモリ用ソケットに取り付けたメモリ容量の合計値が表示されていれば、正しく認識されています。

増設カセットを装着している場合
［システムジョウホウ］の［キュウシソウチ］の項目に、［カセット 2］～［カセット 3］が表示されていれば、正しく認識されています。

インターフェイスカードを装着している場合
［システムジョウホウ］の［インターフェイス］の項目に［I/F カード］が表示されていれば、正しく認識されています。

6 **［戻る］ボタンを押します。**
設定モードが終了します。

> **参考**
> ［コピー］、［スキャン］などの各モードボタンを押しても設定モードを終了できます。

以上で終了です。

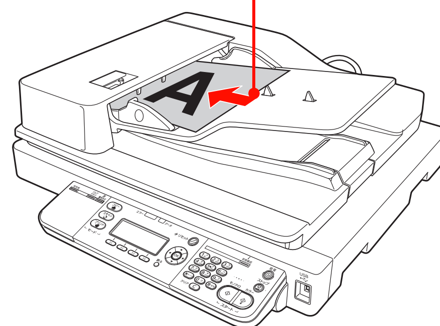
続いて、スキャナ機能の確認をします。

ステータスシートのコピー

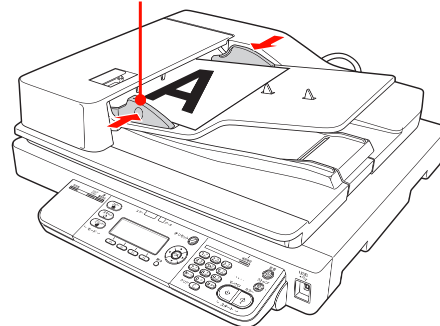
ここでは、本製品のコピー機能が正常に機能しているか、先ほど印刷したステータスシートをコピーして確認する方法を説明します。

1 **前項で印刷したステータスシートを 1 枚セットします。**
ADF/ ファクスモデルは、「ADF での確認」と「原稿台での確認」を実施してください。

ADF（オートドキュメントフィーダ）での確認



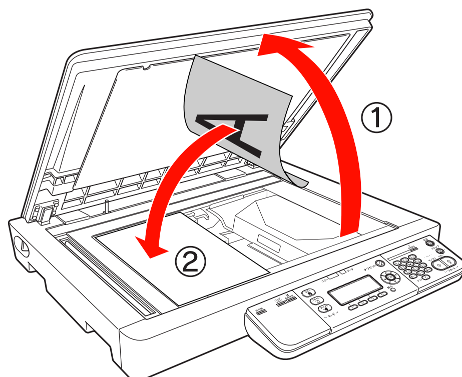


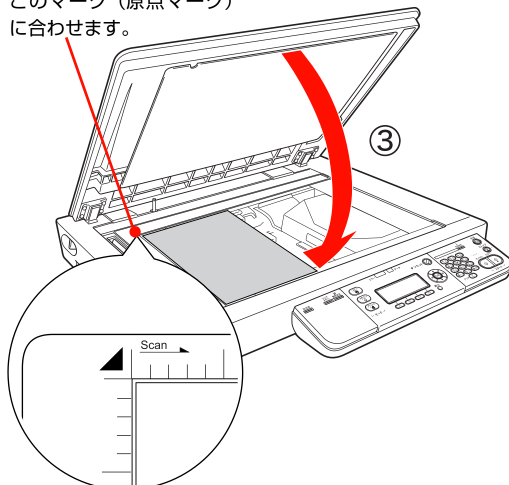


原稿台での確認

①原稿カバーを開けます。

②取り込む面（印刷面）を下にして、ステータスシートをセットします。





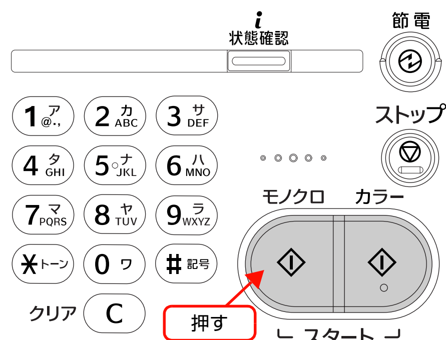
③原稿カバーを閉じます。

2 **［コピー］ボタンを押して、コピーモードに切り替えます。**

コピーモード画面が表示されます。

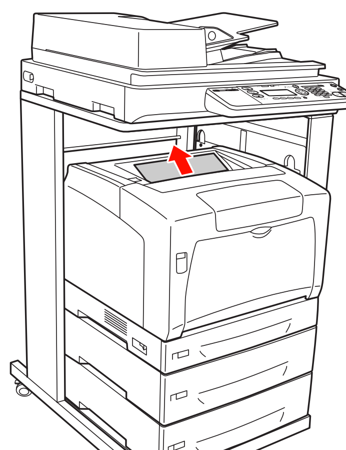


3 **［モノクロ］のスタートボタンを押して、コピーを実行します。**



4 **排紙トレイにコピー結果が出力されるか確認します。**

正常にコピーされていれば、本製品のスキャナ機能は正常に動作しています。



5 **セットしたステータスシートを取り除きます。**

以上で本製品のセットアップはすべて終了です。

本製品をコンピュータと接続して使用する場合は、以下のページに進んでください。

USB 接続の場合：

☞ 本書 44 ページ「ローカル（直接）接続」

ネットワーク接続の場合：

☞ 本書 49 ページ「ネットワーク（LAN）接続」

すぐにコピー / ファクス / スキャン機能を使用する場合は、以下を参照してください。

コピー機能：

☞『取扱説明書 操作編』（冊子）「コピー」

ファクス機能：

☞『取扱説明書 操作編』（冊子）「ファクス（ファクスモデルのみ）」

スキャン機能：

☞『取扱説明書 操作編』（冊子）「スキャン」

コンピュータの接続と設定

本製品とコンピュータをケーブルで接続し、プリンタドライバなどのソフトウェアのインストールと設定をします。本書に記載されていない OS については、エプソンのホームページでご確認ください（http://www.epson.jp/）。

Windows 環境では、「Epson ステータスモニタ」をインストールしないと取り付けたオプション情報が認識されません。「Epson ステータスモニタ」は同梱の『ソフトウェア CD-ROM』に収録されており、「おすすめインストール」を選択するとプリンタドライバとセットでインストールされます。個別にインストールするときは、カスタムインストールを選択してください。



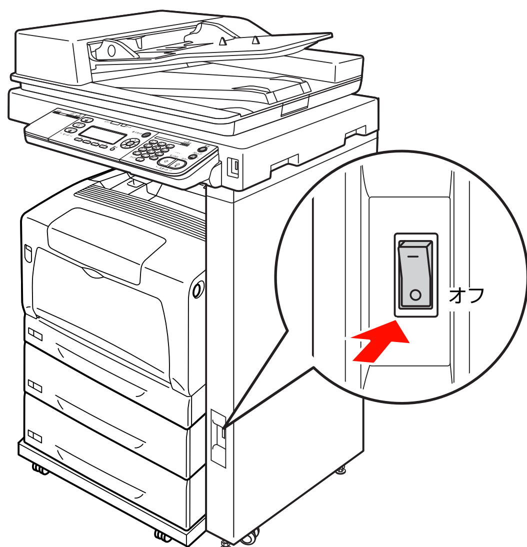
インストールが終了すると「MyEPSON」のショートカットやエイリアスがデスクトップ上に作成され、ここからユーザー登録ができます。

ローカル（直接）接続

USB ケーブルで本製品とコンピュータをローカル（直接）接続します。ケーブルは本製品に同梱されていませんので、以下を参照して用意してください。

☞『取扱説明書 操作編』（冊子）「消耗品 / オプション / 定期交換部品一覧」

1 本製品の主電源を切ります。



！重要

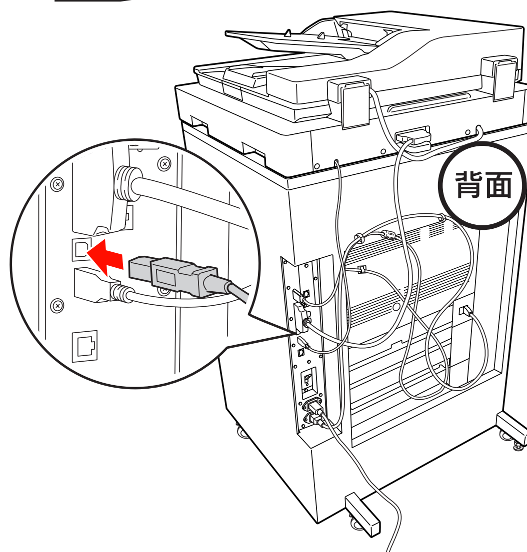
プリンタ部の電源を切る必要はありません。

2 コネクタの向きに注意して、本製品とコンピュータに USB ケーブルを接続します。

！重要

USB ケーブルをネットワークインターフェイスコネクタに接続しないでください。本製品と USB ケーブル双方のコネクタが破損するおそれがあります。





続いて、以下のページに進んでください。

Windows の場合

☞ 本書 45 ページ「Windows の場合」

Mac OS X の場合

☞ 本書 46 ページ「Mac OS X の場合」

Windows の場合

！重要

管理者権限のあるユーザーでログオンし、インストールしてください。

2 に続いて以下の作業を行ってください。

3 **Windowsを起動して『ソフトウェアCD-ROM』をセットします。**

Windows Vista/Windows Server 2008:

①［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］を、発行元が SEIKO Epson であることを確認してからクリックします。

②［ユーザーアカウント制御］画面が表示されたときは、［続行］をクリックします。

上記 OS 以外:

4 に進みます。

4 **モデル選択画面が表示されたときは、お使いの機種を選択します。**

5 **［おすすめインストール］をクリックします。**

再インストールなどで個別にソフトウェアをインストールする場合は、［カスタムインストール］をクリックします。



6 **［ローカル（直接）接続］をクリックします。**



7 **画面の指示に従ってインストール作業を進めます。**

最後に［完了］をクリックしてインストールを終了します。

オプションを取り付けていない場合は手順 12 に進みます。

8 **オプションを取り付けた場合は［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。**

Windows Vista/Windows Server 2008：

［（スタート）］—［コントロールパネル］—［プリンタ］の順にクリックします。

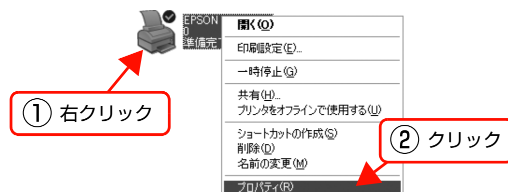
Windows XP/Windows Server 2003：

［スタート］—［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：

［スタート］—［設定］—［プリンタ］の順にクリックします。

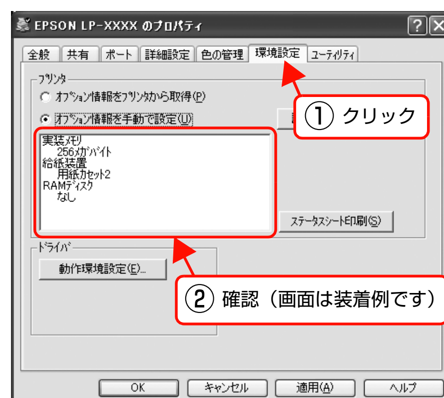
9 **本製品のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。**



10 **［環境設定］タブをクリックして装着したオプションを確認します。**

取り付けたオプションが表示されないときは、以下を参照して手動設定してください。

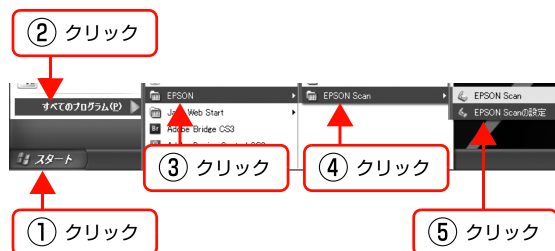
本書 23 ページ「プリンタドライバでオプション設定」



11 **［OK］をクリックして画面を閉じます。**

12 [Epson Scan の設定] 画面を開きます。

[スタート] (または [ ]) – [すべてのプログラム] (または [プログラム]) – [Epson] – [Epson Scan] – [Epson Scan の設定] の順にクリックします。

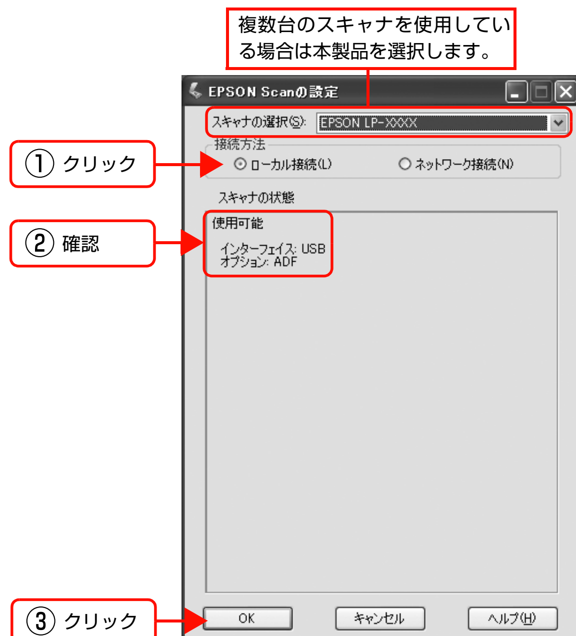


13 [ローカル接続] をクリックし、本製品の状態が [使用可能] になっていることを確認して、[OK] をクリックします。

複数台のスキャナを接続している場合は、[スキャナの選択] 一覧から本製品を選択してください。

本製品が使用可能な状態にならない場合は、以下のページを参照して対処し、もう一度手順 12 からやり直してください。

☞ 本書 57 ページ「困ったときは」



以上で終了です。

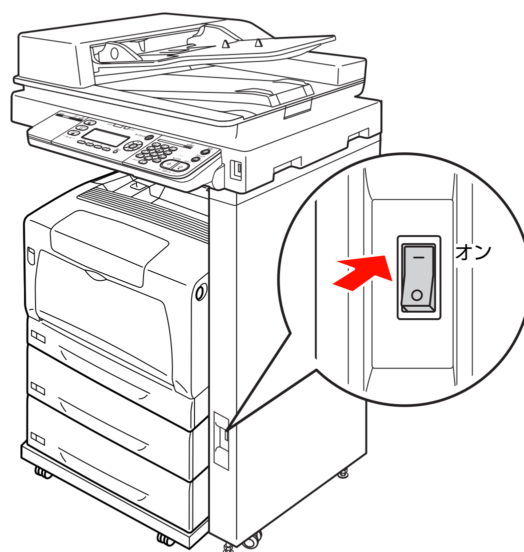
Mac OS X の場合

!重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンし、インストールしてください。
- 標準HFS+形式でフォーマットしたドライブにインストールしてください。UNIX ファイルシステム (UFS) 形式のドライブにはインストールできません。意図してドライブを UFS 形式に初期化し直していない一般の Mac OS X ユーザーの方は問題なくインストールできます。
- Mac OS X では、複数のユーザーが同時に 1 台のコンピュータにログインできます (ファストユーザスイッチまたはファーストユーザスイッチ機能)。Epson Scan はファストユーザスイッチ (ファーストユーザスイッチ) 機能には対応しておりませんので、インストールおよび使用時にはファストユーザスイッチ (ファーストユーザスイッチ) 機能をオフにしてください。また、ソフトウェアをインストールするときは、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。

44 ページの 2 に続いて以下の作業をしてください。

3 本製品の主電源を入れます。



!重要

プリンタ部の電源を切る必要はありません。

4 Mac OS X を起動して『ソフトウェア CD-ROM』をセットし、デスクトップの [Epson] のアイコンをダブルクリックします。



5 [Mac OS X] のアイコンをダブルクリックします。



6 ［おすすめインストール］をクリックします。

再インストールなどで個別にソフトウェアをインストールする場合は、［カスタムインストール］をクリックします。



7 ［ローカル（直接）接続］をクリックします。



8 画面の指示に従ってインストール作業を進めます。

最後に［終了］をクリックしてインストールを終了します。

続いて、以下のページに進んでください。

Mac OS X v10.4.x ～ v10.5.x の場合

スキャナの接続先を設定します。

☞ 本書 48 ページ「スキャナの接続先を設定」

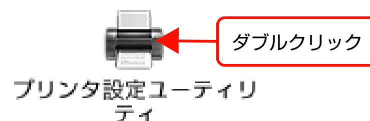
Mac OS X v10.3.9 の場合

☞ 次項「Mac OS X v10.3.9 の場合」

Mac OS X v10.3.9 の場合

8 に続いて以下の作業してください。

9 ［アプリケーション］－［ユーティリティ］フォルダから［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。



10 ［追加］をクリックします。



使用可能なプリンタがないときは、追加を促す画面が表示されます。［追加］をクリックすると 11 の画面が表示されます。

11 ［Epson USB］または［USB］を選択してから本製品を選択し、［追加］をクリックします。



12 本製品が追加されたことを確認して画面を閉じます。



以上で終了です。

続いてスキャナの接続先を設定します。

スキャナの接続先を設定

1 **[Epson Scan の設定］画面を開きます。**

ハードディスク－［アプリケーション］フォルダー－［ユーティリティ］フォルダー－［Epson Scan の設定］アイコンの順にダブルクリックしてください。

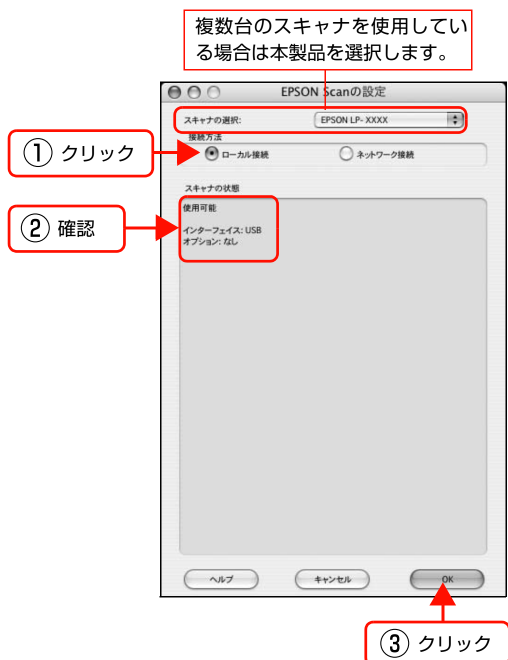


2 **［ローカル接続］をクリックし、本製品の状態が［使用可能］になっていることを確認して、[OK］をクリックします。**

複数台のスキャナを接続している場合は、［スキャナの選択］一覧から本製品を選択してください。

スキャナが使用可能な状態にならない場合は、以下のページを参照して対処し、もう一度手順 1 からやり直してください。

☞ 本書 57 ページ「困ったときは」



以上で終了です。

ネットワーク(LAN)接続

LAN ケーブルを使って、本製品をネットワーク環境に接続します。

このセットアップ手順は同一セグメント内のネットワークプリンタに接続する方法です。

別セグメントのネットワークプリンタを探索するには、同梱の『ソフトウェア CD-ROM』から EpsonNet Config をインストールして使用してください。

☞『取扱説明書 ネットワーク編』(電子マニュアル)「ネットワークインターフェイスの設定」

LAN ケーブルは本製品に同梱されていませんので、以下のケーブルを用意してください。

市販の LAN ケーブル

- シールドツイストペアケーブル(カテゴリ5以上)
- 10Base-T または 100Base-TX

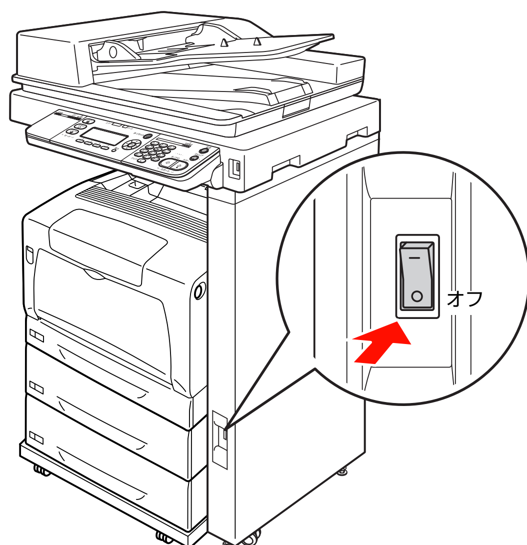
ここでは、本製品に添付されているソフトウェアを使用して IP アドレスを設定する方法を説明します。これ以外の設定方法や、ネットワーク設定に関するそのほかの詳細情報は以下を参照してください。

☞『取扱説明書 ネットワーク編』(電子マニュアル)

操作パネルで IP アドレスを設定する方法は、以下を参照してください。

☞『取扱説明書 操作編』(冊子)「IP アドレスを操作パネルから設定」

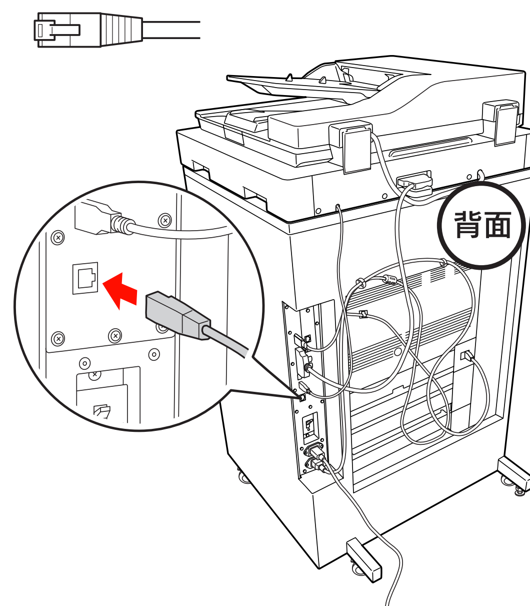
1 **本製品の主電源を切ります。**



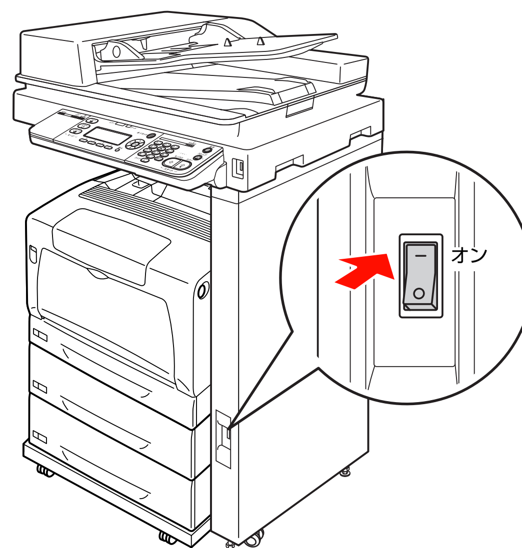
!重要

プリンタ部の電源を切る必要はありません。

2 **LAN ケーブルを接続します。**



3 **主電源を入れます。**



続いて、以下のページに進んでください。

Windows の場合

☞ 本書 50 ページ「Windows の場合」

Mac OS X の場合

☞ 本書 52 ページ「Mac OS X の場合」

Windows の場合

3 に続いて以下の作業を行ってください。

4 Windowsを起動して『ソフトウェアCD-ROM』をセットします。

Windows Vista/Windows Server 2008:

① ［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］を、発行元が SEIKO Epson であることを確認してからクリックします。

② ［ユーザーアカウント制御］画面が表示されたときは、［続行］をクリックします。

上記 OS 以外:

5 に進みます。

5 モデル選択画面が表示されたときは、お使いの機種を選択します。

6 ［おすすめインストール］をクリックします。



7 ［ネットワーク（LAN）接続］をクリックします。



8 画面の指示に従ってインストール作業を進めます。

参考

- 以下の画面が表示されたら、発行元が「SEIKO Epson」であることを確認して、［ブロックを解除する］をクリックしてください。



- 市販のファイアウォールソフトウェアをインストールしていると、ファイアウォールソフトウェア関連の画面が表示されることがあります。ソフトウェアの取扱説明書を参照して、一時的に通信を許可してください。

最後に［完了］をクリックしてインストールを終了します。

オプションを取り付けていない場合は手順 13 に進みます。

9 オプションを取り付けた場合は［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista/Windows Server 2008:

［(スタート)］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

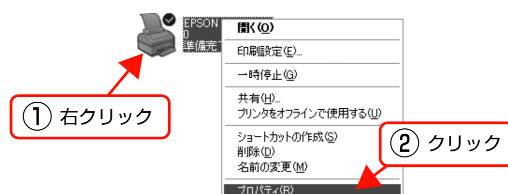
Windows XP/Windows Server 2003:

［スタート］－［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000:

［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

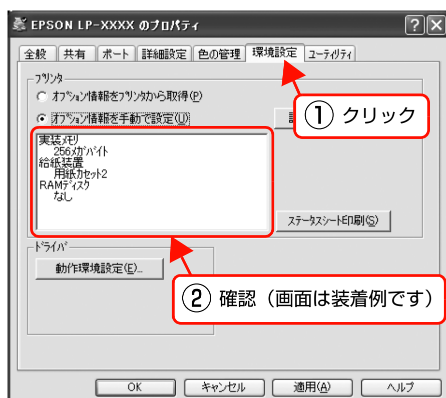
10 本製品のアイコンを右クリックして、プロパティをクリックします。



11 ［環境設定］タブをクリックし、装着したオプションを確認します。

取り付けたオプションが表示されないときは、以下を参照して手動設定してください。

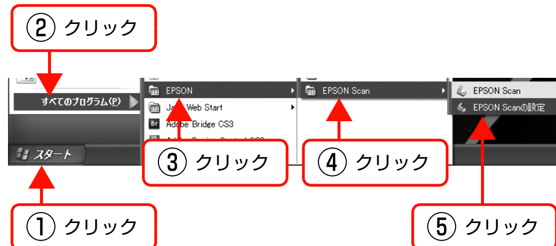
本書 23 ページ「プリンタドライバでオプション設定」



12 ［OK］をクリックして画面を閉じます。

13 ［Epson Scan の設定］画面を開きます。

［スタート］（または［ ］）－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［Epson］－［Epson Scan］－［Epson Scan の設定］の順にクリックします。



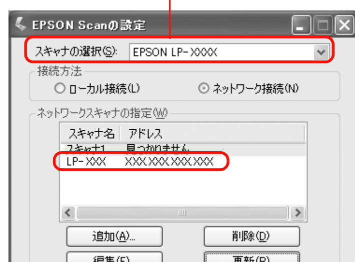
14 設定状態を確認します。

複数台のスキャナを接続している場合は、［スキャナの選択］一覧から本製品を選択してください。

本製品が一覧に表示されている場合

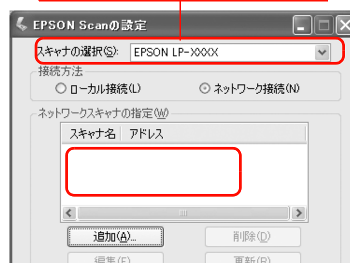
手順 17 に進みます。

［Epson Scan の設定］画面を開いた直後は、本製品の検索中のため選択できません。検索が終了して選択できるようになるまで少しお待ちください。

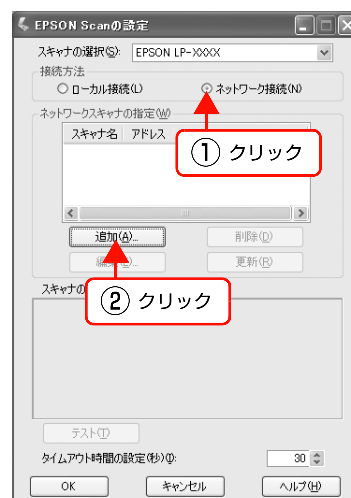


本製品が一覧に表示されていない場合

次の手順に進みます。

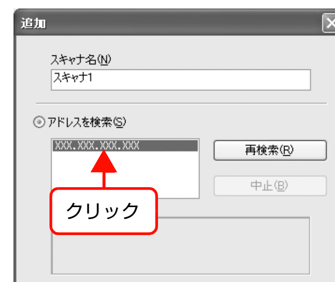


15 ［ネットワーク接続］をクリックして、［追加］をクリックします。

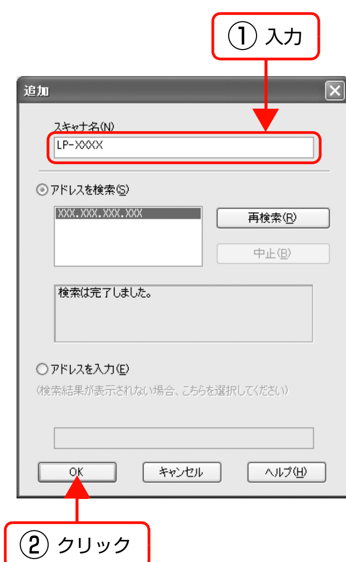


16 ネットワークに接続されている本製品のIPアドレスが表示されますので、クリックして選択します。

アドレスが表示されない場合は、［再検索］をクリックするか、［アドレスを入力］をクリックして、直接 IP アドレスを指定してください。

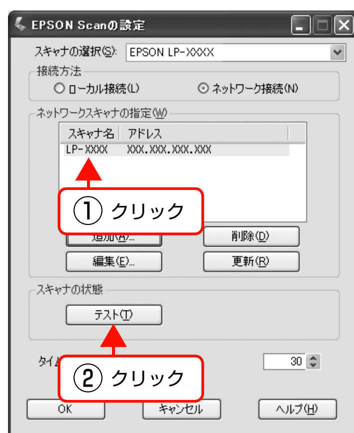


17 ［スキャナ名］を入力して、［OK］をクリックします。



18 接続するスキャナをクリックして、［テスト］をクリックします。

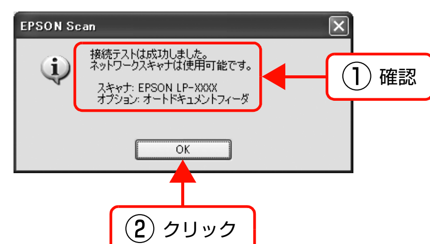
［Epson Scan の設定］画面を開いた直後は、本製品の検索中のため選択できません。検索が終了して選択できるようになるまで少しお待ちください。



19 ［接続テストは成功しました］と表示されるのを確認して、［OK］をクリックします。

スキャナが使用可能な状態にならない場合は、以下のページを参照して対処し、手順 1 からやり直してください。

☞ 本書 57 ページ「困ったときは」



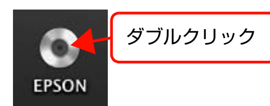
20 ［OK］をクリックして画面を閉じます。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

49 ページの 3 に続いて以下の作業を行ってください。

4 Mac OS X を起動して『ソフトウェア CD-ROM』をセットし、デスクトップの［Epson］のアイコンをダブルクリックします。



5 ［Mac OS X］のアイコンをダブルクリックします。



6 ［おすすめインストール］をクリックします。



7 ［ネットワーク（LAN）接続］をクリックします。



8 **画面の指示に従ってインストール作業を進めます。**

最後に［終了］をクリックしてインストールを終了します。

続いて、以下のページに進んでください。

Mac OS X v10.5.x の場合

☞ 次項「Mac OS X v10.5.x の場合」

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x の場合

☞ 本書54ページ「Mac OS X v10.3.9～v10.4.x の場合」

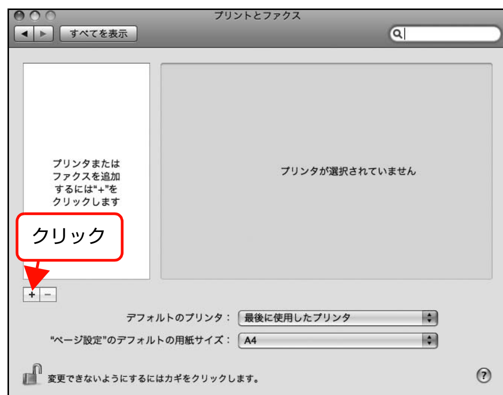
Mac OS X v10.5.x の場合

8 に続いて以下の作業してください。

9 **［アプリケーション］－［システム環境設定］から［プリントとファクス］を開きます。**



10 **［+］をクリックします。**



11 **本製品をクリックして、［追加］をクリックします。**

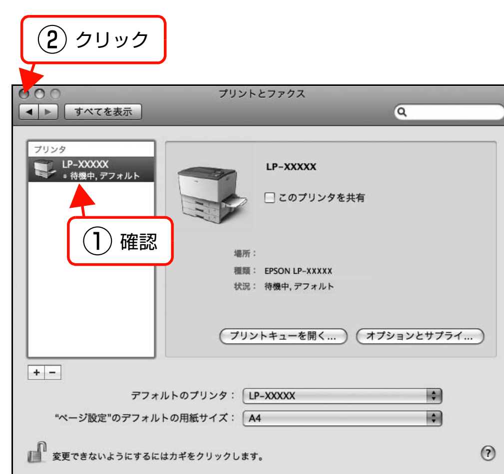


参考

本製品が表示されていないときは、以下の操作をしてください。

- ケーブルの接続を確認し、電源を入れます。
- 操作パネルでIPアドレスが設定されているか確認します。
- 操作パネルで AppleTalk、または Bonjour 接続が有効になっているか確認します。

12 **本製品が追加されたことを確認して画面を閉じます。**



以上で終了です。

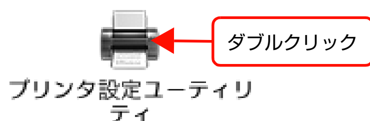
続いてスキャナの接続先を設定します。

☞ 本書 55 ページ「スキャナの接続先を設定」

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4.x の場合

53 ページの 8 に続いて以下の作業してください。

9 **［アプリケーション］－［ユーティリティ］フォルダから［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。**



10 **［追加］をクリックします。**

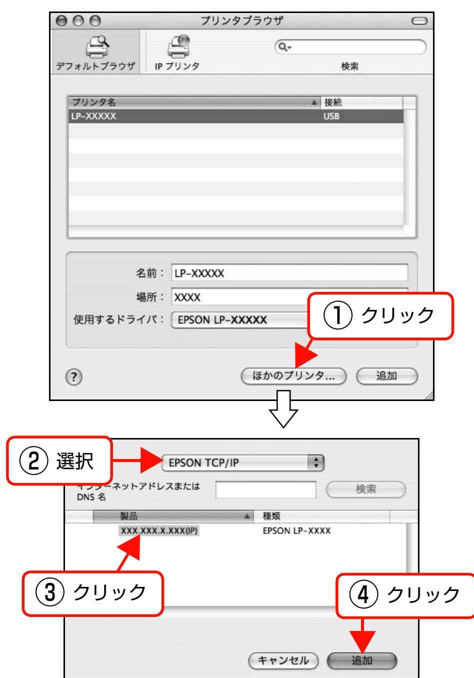


使用可能なプリンタがないときは、追加を促す画面が表示されます。［追加］をクリックすると 11 の画面が表示されます。

11 **本製品を選択し、［追加］をクリックします。**

Mac OS X v10.4.x：

最初の画面で［ほかのプリンタ］をクリックします。次の画面で［Epson TCP/IP］を選択してから本製品を選択します。



Mac OS X v10.3.9：

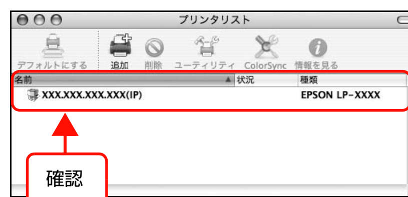
［Epson TCP/IP］を選択してから本製品を選択します。



他のプロトコルを設定する方法は以下を参照してください。

☞『取扱説明書 ネットワーク編』（電子マニュアル）「印刷をするコンピュータの設定」

12 **本製品が追加されたことを確認して画面を閉じます。**



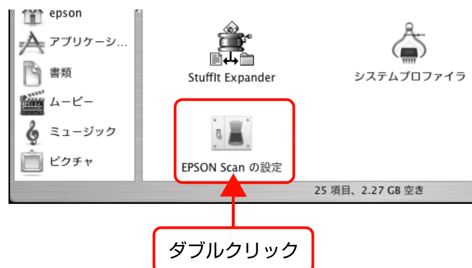
以上で終了です。

続いてスキャナの接続先を設定します。

スキャナの接続先を設定

1 **［Epson Scan の設定］画面を開きます。**

ハードディスク－［アプリケーション］フォルダー－［ユーティリティ］フォルダー－［Epson Scan の設定］の順にダブルクリックします。



2 **設定状態を確認します。**

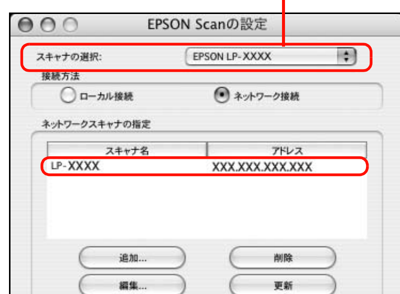
複数台のスキャナを接続している場合は、［スキャナの選択］一覧から本製品を選択してください。

本製品が一覧に表示されている場合

手順 6 に進みます。

［Epson Scan の設定］画面を開いた直後は、本製品の検索中のため選択できません。検索が終了して選択できるようになるまで少しお待ちください。

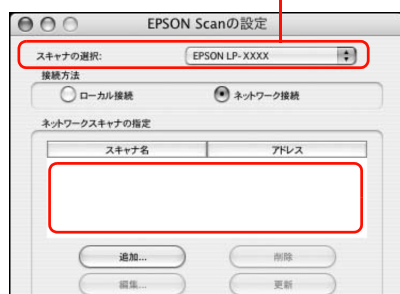
複数台のスキャナを使用している場合は本製品を選択します。



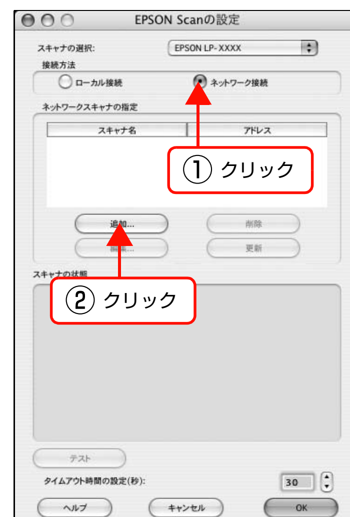
本製品が一覧に表示されていない場合

次の手順に進みます。

複数台のスキャナを使用している場合は本製品を選択します。

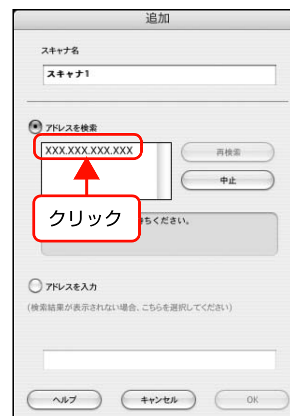


3 **［ネットワーク接続］をクリックして、［追加］をクリックします。**

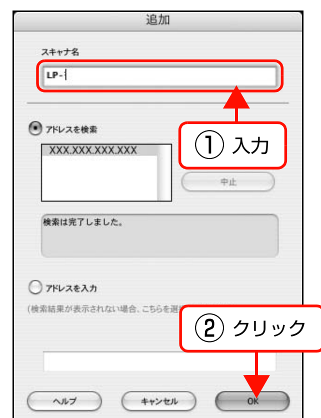


4 **ネットワークに接続されている本製品のIPアドレスが表示されますので、クリックして選択します。**

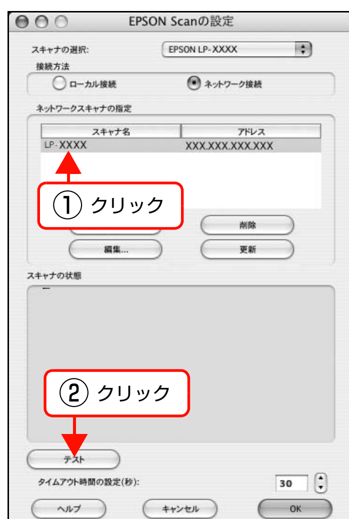
アドレスが表示されない場合は、［アドレスを入力］をクリックして、IP アドレスを直接入力してください。



5 **［スキャナ名］を入力して、［OK］をクリックします。**



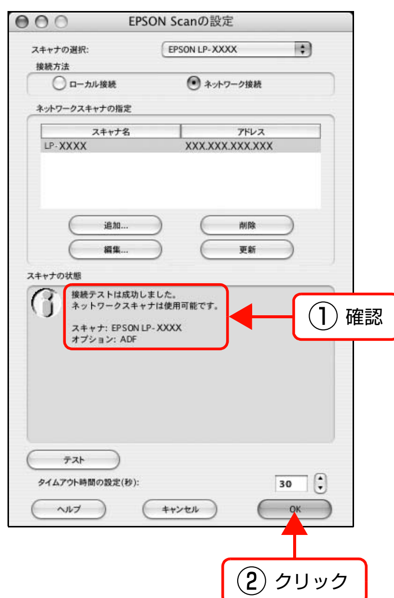
6 **接続するスキャナをクリックして、[テスト] をクリックします。**



7 **[接続テストは成功しました] と表示されるのを確認して、[OK] をクリックします。**

スキャナが使用可能な状態にならない場合は、以下のページを参照して対処し、手順 1 からやり直してください。

☞ 本書 57 ページ「困ったときは」



以上で終了です。

困ったときは

セットアップがうまくできないときの対処方法を記載しています。

セットアップ時以外でトラブルが発生したときの対処方法は、『取扱説明書 操作編』（冊子）「困ったときは」を参照してください。

電源が入らない

電源コードが抜けていたり、ゆるんでいませんか？

電源コードをコントローラボックスとコンセントに、確実に差し込んでください。

コンセントに電源は来ていますか？

コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチを入れます。ほかの電化製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

プリンタ部とコントローラボックスを専用プリンタ電源コードで接続していますか？

プリンタ部背面とコントローラボックス背面のコネクタが専用プリンタ電源コードで接続されているか確認してください。接続されていないときは、コードの取り付け方向に注意して接続してください。

☞ 本書 31 ページ「電源コード」

プリンタ部の電源は入っていますか？

プリンタ部の電源が入っているか確認してください。入っていないときは、一旦主電源スイッチを切り、プリンタ部の電源を入れてから主電源を入れてください。

プリンタ部とコントローラボックスを専用プリンタケーブルで接続していますか？

プリンタ部右側面とコントローラボックス背面のコネクタが専用プリンタケーブルで接続されているか確認してください。接続されていないときは、ケーブルの取り付け方向に注意して接続してください。

☞ 本書 28 ページ「ケーブル類」

正しい電圧（AC100V、15A）のコンセントに接続していますか？

コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。
コンピュータの背面などに設けられているコンセントには接続しないでください。

コントローラボックス背面の漏電保護回路のブレーカスイッチが OFF になっていませんか？

ブレーカスイッチが OFF になっているときは、漏電保護回路が動作しているため電源が入りません。漏電保護回路の取扱方法は、以下を参照してください。

☞ 本書 2 ページ「安全上のご注意」

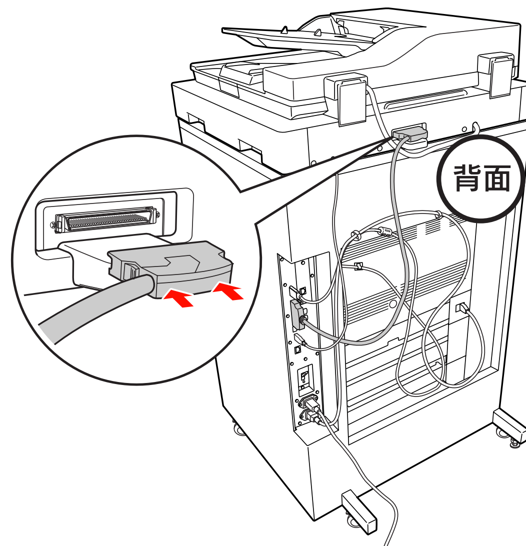
正常に起動しない

専用スキャナケーブルが確実に差し込まれていますか？

スキャナユニット背面とコントローラボックス背面のコネクタに専用スキャナケーブルが確実に差し込まれているか確認してください。確実に差し込まれていないと電源を入れたときに以下のような現象が発生します。

- スキャナユニット左側面の輸送用固定ロックが解除されているのにも関わらず、パネルに「スキャナロックエラー」と表示される
- パネルに 1 分以上「Offirio」と表示される
- パネルに何も表示されず、プリンタ部のみが起動する

このようなときは、ケーブルコネクタの左右部分が、カチッと音がするまで確実に差し込まれたことを確認してください。



屋内配線のブレーカが動作してしまう

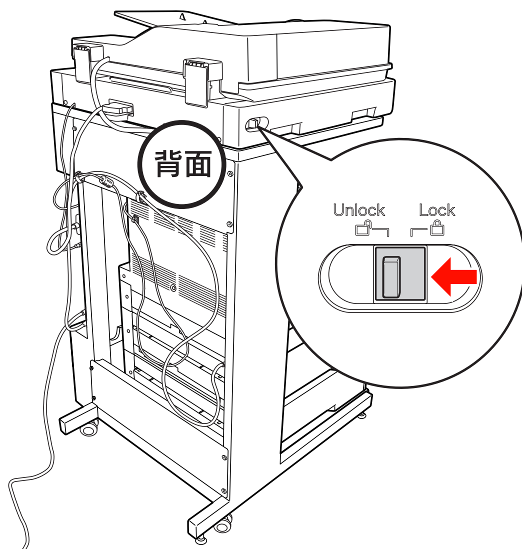
屋内配線のブレーカの定格は十分ですか？

ブレーカの定格が十分であるにもかかわらずブレーカが動作してしまう場合は、他の機器を別の配線に接続してみてください。または本製品に専用配線を用意してください。

エラーが表示される

「スキャナロックエラー」と表示されていませんか？

スキャナユニット左側面の輸送用固定ロックが解除されているか確認してください。解除されていない場合は、輸送用固定ロックを解除して、主電源を入れ直してください。または専用スキャナケーブルが正しく接続されていない可能性があります。スキャナユニット背面とコントローラボックス背面のコネクタに専用スキャナケーブルが確実に差し込まれているか確認してください。



その他のエラーが表示されている場合は、『取扱説明書 操作編』（冊子）を参照して対処してください。

『取扱説明書 操作編』（冊子）の「困ったときは」－「パネルメッセージ」では、操作パネルのメッセージとその内容、対処方法を説明しています。

ドライバがインストールできない(USB 接続)

Mac OS X をご使用の場合に、UNIX ファイルシステム（UFS）形式でフォーマットしたドライブにソフトウェアをインストールしていませんか？

Mac OS X をインストールする際に、ドライブのフォーマット形式を Mac OS 拡張（HFS+）形式または UNIX ファイルシステム（UFS）形式から選択することができます。本製品用のプリンタドライバは、UFS 形式でフォーマットしたドライブでは使うことができませんので、HFS+ 形式でフォーマットしたドライブにインストールしてください。

CD-ROM の Autorun 機能が働いていない可能性があります。

CD-ROM ドライブの CD アイコンをダブルクリックするか、[マイコンピュータ] － [CD-ROM] － [EPSETUP.EXE] をダブルクリックすることで、セットアップ画面が表示されます。

ネットワークの設定ができない

LAN ケーブルが確実に差し込まれていますか？

コントローラボックス背面のコネクタとコンピュータまたはハブ側のコネクタに LAN ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えて確認してください。

ハブは正常に動作していますか？

ハブのポートのリンクランプが点灯/点滅しているか確認してください。
リンクランプが消灯している場合は、他のポートに接続して、リンクランプが点灯 / 点滅するかどうか確認してください。
他のポートに接続してもリンクランプが消灯している場合は、ハブの電源が入っていないかハブが故障している可能性があります。ネットワーク管理者に確認してください。

設定する IP アドレスがわからない

ネットワーク管理者へご相談ください。

外部との接続（インターネットへの接続、電子メールなど）を行う場合は、JPNIC（http://www.nic.ad.jp）に申請を行って、IP アドレスを正式に取得する必要があるので、ネットワーク管理者へご相談ください。
IP アドレスを使用するにあたって、外部との接続を将来的にも一切行わないという条件の下に、下記の範囲のプライベートアドレスをご使用になることも可能です（RFC1918 で規定されています）。
プライベートアドレス：
10.0.0.1 ～ 10.255.255.254
172.16.0.1 ～ 172.31.255.254
192.168.0.1 ～ 192.168.255.254

どうしても解決しないときは

症状が改善されない場合は、まず本製品の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。その上でそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。



操作パネルでステータスシートの印刷とコピーができますか？

☞本書 40 ページ「動作確認」

できる　　　　　　　　　　　　　できない







エプソンのホームページで調べてみる

http://www.epson.jp/
［サポート］－［よくあるご質問系］







エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。ご相談先は本書の巻末に記載されています。

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他の周辺機器の型番など）と、本製品の名称や製造番号などをご確認の上、ご連絡ください。



故障している可能性があります。

- 保守契約をされている場合は、保守契約店にご相談ください。
- 保守契約をされていない場合は、お買い求めいただいた販売店またはエプソンサービスコールセンターへ修理をご依頼ください。依頼先は、本書巻末に記載されています。
  保守サービスのご案内は、『取扱説明書 操作編』（冊子）「保守サービスのご案内」をご覧ください。



本製品の製造番号は『取扱説明書 操作編』（冊子）「総合仕様」－「製造番号の表示位置」を参照してご確認ください。

エプソン製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、次のアドレスにてインターネットによる情報の提供を行っています（http://www.epson.jp/）。

Memo

●エプソンのホームページ http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日(祝日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
＊ 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター:0263-86-7660 ・東京修理センター:042-584-8070 ・福岡修理センター:092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 050-3155-7150 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00(1月1日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30 (祝日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌(011)221-7911 東京(042)585-8500 名古屋(052)202-9532 大阪(06)6397-4359 福岡(092)452-3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

● 消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101)でお買い求めください。(2007年9月現在)

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(LP) 2008. 06


411526200

EPSON LP-M5000シリーズ 取扱説明書 セットアップ編